

消防年報

令和 6 年版



中濃消防組合消防本部

は じ め に

この消防年報は、令和6年度中における消防の現勢を統計的に収録し、中濃消防組合の実態を紹介するとともに、消防防災行政の合理的な運営を図ることを目的として編集しました。

なお、火災・救急・救助の統計については暦年により、その他の関係業務事項については会計年度をもって表していますが、表中年月日を明示したものは、その時点での現状です。

令和7年6月

中濃消防組合消防本部

目次

管内の概況

位置と地勢……………	1
構成市(地域)別面積及び人口……………	2
消防本部及び署(所)の配置と現況……………	3
中濃消防組合規約……………	4
中濃消防組合の組織……………	6
中濃消防組合の組織図……………	7
消防本部事務分掌……………	8
中濃消防組合の沿革……………	9
令和6年度中濃消防組合重点目標……………	17
令和6年中濃消防組合主なできごと……………	18
令和6年度のあゆみ……………	20

総務編

基準消防力と現有消防力の比較状況……………	21
職員の配置状況……………	22
年齢別消防職員数……………	23
在職年数別消防職員数……………	24
消防職員技術資格取得状況……………	25
教養・訓練状況……………	26
消防広報活動状況……………	27
令和7年度一般会計当初予算……………	28
令和5年度一般会計決算状況……………	30

予防編

構成市(地域)別防火対象物状況……………	32
構成市(地域)別防火管理者選任状況 (甲種防火管理者) ……	33
構成市(地域)別防火管理者選任状況 (乙種防火管理者) ……	34
構成市(地域)別 建築確認申請事務処理状況……………	35

用途別消防用設備等設置検査状況……………	36
火災予防条例等関係届出状況……………	37
指定数量別危険物施設状況……………	37
構成市(地域)別危険物施設状況……………	38
危険物施設許可・検査・届出状況……………	38
危険物仮貯蔵・仮取扱及びタンク 検査状況……………	39
火薬類許可・保安検査状況……………	39
火薬類立入検査状況……………	39
高圧ガス関係事業所数……………	40
高圧ガス許可・完成検査・保安検査状況……………	40
高圧ガス関係事業所立入検査状況……………	40
液化石油ガス関係事業者数……………	41
液化石油ガス許可・完成検査 ・保安機関認定状況……………	41
液化石油ガス関係事業者立入検査状況……………	41

警防編

(火災)

構成市(地域)別火災発生状況(1)……………	42
構成市(地域)別火災発生状況(2)……………	43
過去5年間における火災状況……………	44
過去5年間における火災件数 及び損害額状況……………	44
月別火災発生状況……………	45
時間別火災発生状況……………	45
校下別火災発生状況……………	46
過去10年間の焼死者発生状況……………	47
令和6年主な火災……………	48
火災覚知別状況……………	48
風速と湿度別火災状況……………	49
構成市(地域)別火災原因状況……………	51
月別火災原因状況……………	52

(救 急・救 助)

構成市(地域)別救急出場状況……………	5 3
時間別出場状況……………	5 4
応急処置実施状況……………	5 4
収容時間別搬送状況……………	5 5
医療機関別搬送状況……………	5 5
年齢性別搬送状況……………	5 6
過去 5 年間の救急隊別出場状況……………	5 7
傷病程度別搬送状況……………	5 8
構成市(地域)別救助活動状況……………	5 8

(その他)

構成市(地域)別消防水利設置状況……………	5 9
構成市(地域)別中高層建築物状況……………	5 9
用途別中高層建築物状況……………	6 0
消防車両等配置状況……………	6 1
主な機械器具等保有状況……………	6 3
消防相互応援協定締結状況……………	6 4

消 防 団

消防団の現勢……………	7 3
消防分団の現勢……………	7 4
消防団員の年齢・勤続年数状況……………	7 6

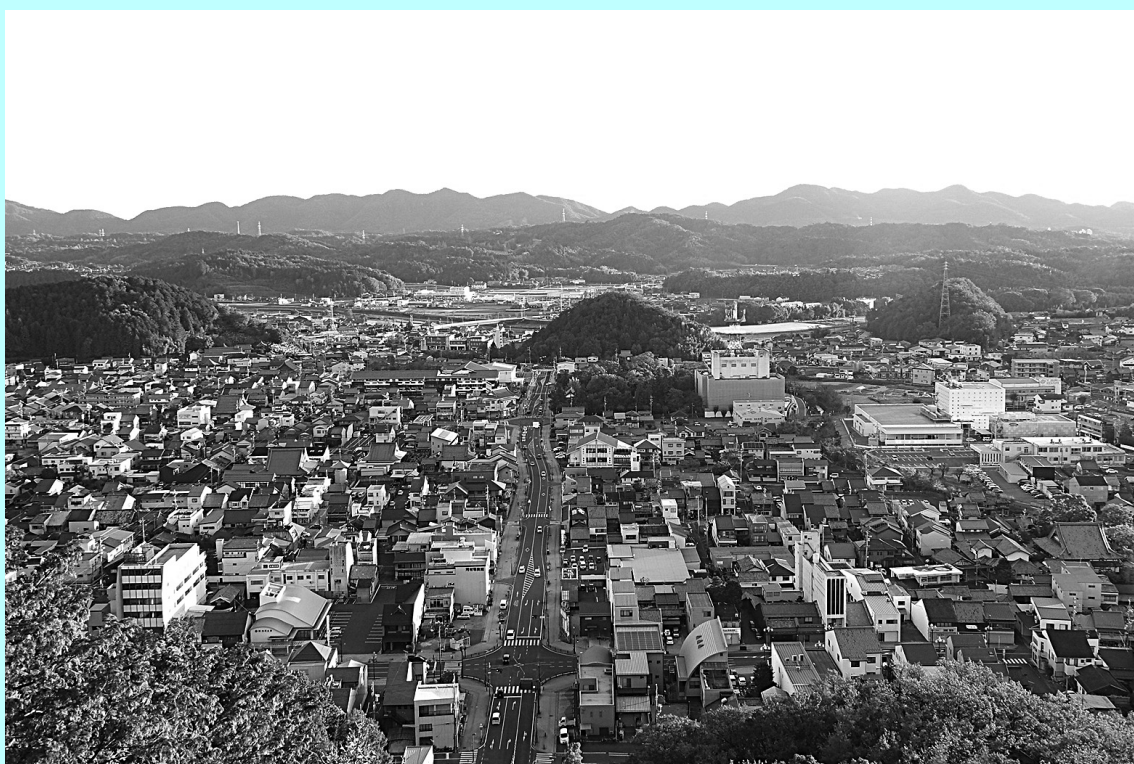
消 防 関 係 団 体

消防関係協会・協議会活動状況……………	7 7
女性防火クラブ結成状況……………	7 8
少年消防クラブ結成状況……………	7 8
幼年消防クラブ結成状況……………	7 9
老人防火クラブ結成状況……………	7 9

通信指令・気象編

消防通信施設……………	6 5
高機能消防通信指令システム フローチャート……………	6 6
高機能消防指令センターを 構成する各装置……………	6 8
構成市(地域)別 119 番受信状況(加入電話) ……	7 0
構成市(地域)別 119 番受信状況(携帯電話) ……	7 0
月別 119 番受信状況……………	7 0
月別天候・雨量・警報等受信発令状況…	7 1
月別温度・湿度状況……………	7 2

管内の概況



安桜山から眺める関市

【写真提供：関市】

位 置 と 地 勢

当組合は、岐阜県の中南部に位置し、V字状に広がる形状を示し、約 590 k m²の広大な面積を擁していますが、山林が全体の約 82%を占めています。

平成 27 年 12 月に世界農業遺産に登録された「清流長良川の鮎」で知られる一級河川長良川が南北を貫流し、これに板取川と津保川が合流しています。また、平成 27 年 10 月に世界かんがい施設遺産に登録された農業用水施設「曾代用水」が管内を流れ、豊かな自然と共存した風光明媚な地として知られております。

関市においては刃物を中心とした金属製品製造業と木材・木製品製造業、美濃市では製紙業が主な産業となっております。また、平成 26 年 11 月に「本美濃紙」が世界無形文化遺産に、平成 27 年 3 月に長良川の鵜飼漁が国の重要無形民俗文化財に登録され、古くからの伝統産業が現在にもそれぞれ受け継がれています。

当組合は、関市と美濃市の 2 市で合わせて約 10 万 2 千人の人口を抱え、住民の生命・身体・財産を守り、多種多様な災害に対応します。

(消防本部の位置)

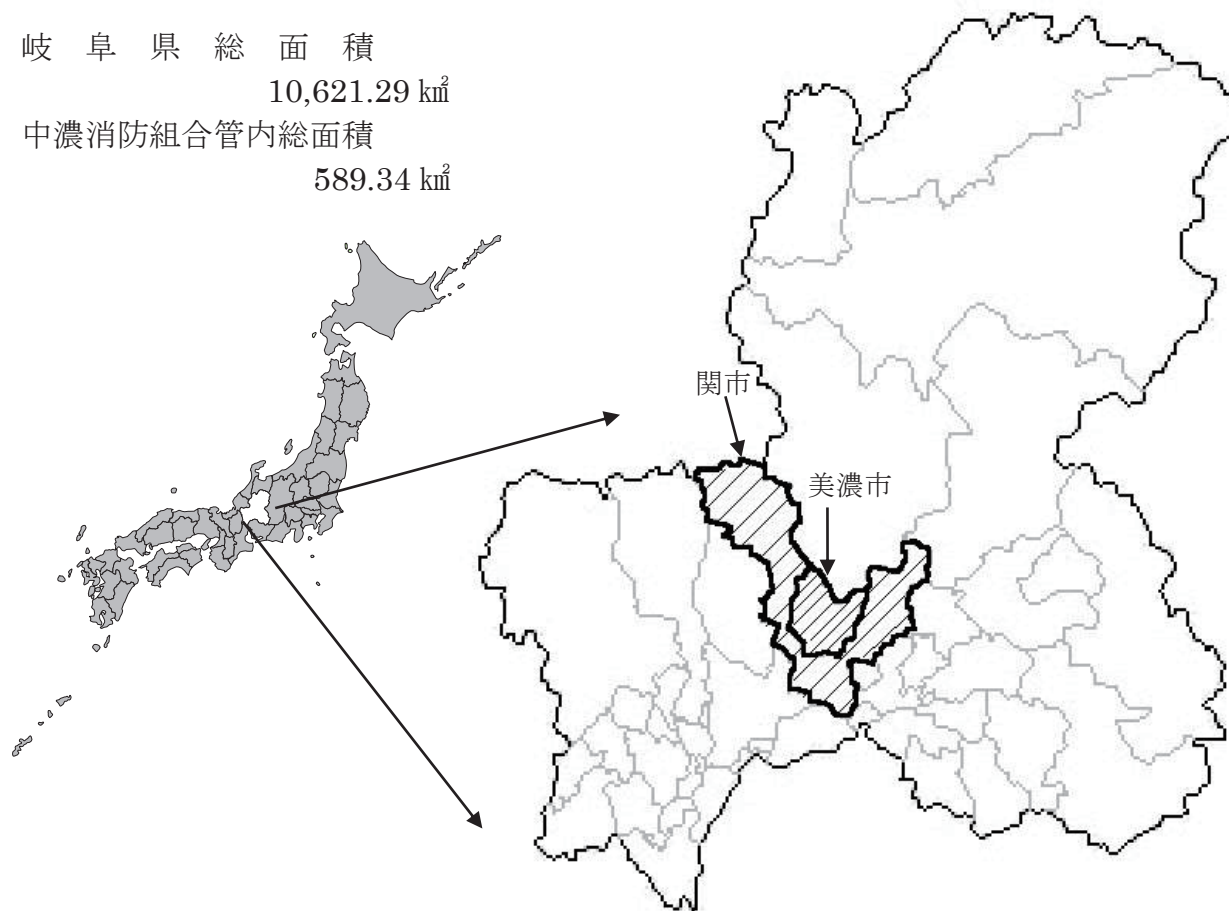
東経	136° 55' 15"
北緯	35° 28' 32"
海拔	50メートル

岐 阜 県 総 面 積

10,621.29 km²

中濃消防組合管内総面積

589.34 km²

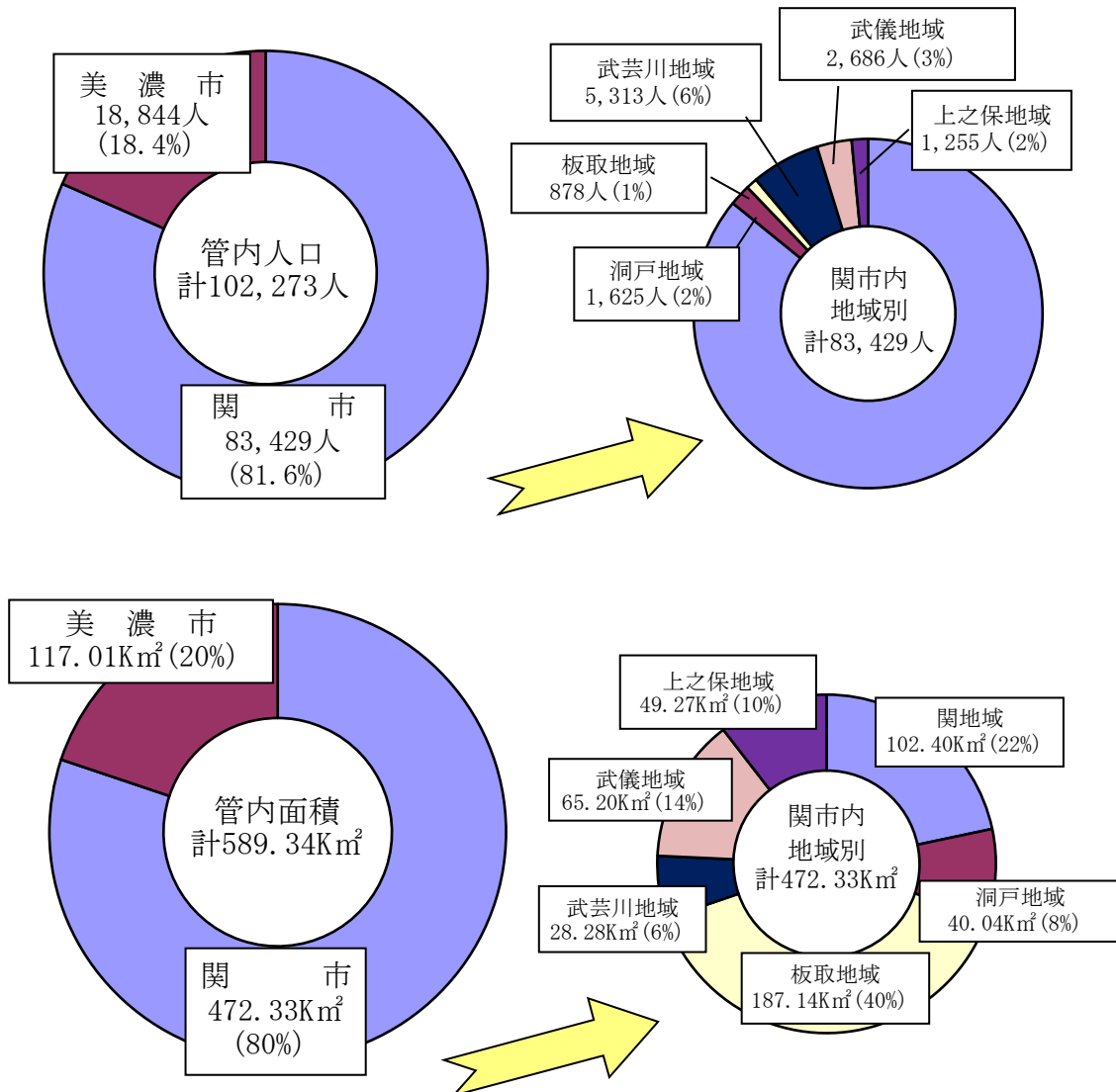


構成市(地域)別面積及び人口

令和7年4月1日現在

市(地域)名	人口	世帯数	面積	人口密度 (人/km ²)
関市	83,429	36,535	472.33	176.63
関	71,672	31,295	102.40	699.92
洞戸	1,625	699	40.04	40.58
板取	878	465	187.14	4.69
武芸川	5,313	2,254	28.28	187.87
武儀	2,686	1,249	65.20	41.20
上之保	1,255	573	49.27	25.47
美濃市	18,844	8,240	117.01	161.05
合計	102,273	44,775	589.34	173.54

※人口・世帯数については、住民基本台帳数としています。



消防本部及び署(所)の配置と現況

●美濃消防署 洞戸出張所 〈 関市洞戸大野825 〉



構 造	鉄筋コンクリート造
面 積	延べ 360.06㎡ 敷地 2,068.86㎡
建 築	H11.2.2

●美濃消防署 板取川出張所 〈 関市板取2687-2 〉



構 造	鉄筋コンクリート造
面 積	延べ 360.06㎡ 敷地 1,400.00㎡
建 築	H11.12.6

●関消防署 津保川出張所 〈 関市上之保14904-1 〉



構 造	鉄筋コンクリート造2階建
面 積	延べ 297.99㎡ 敷地 1,142.00㎡
建 築	S47.3.31

●美濃消防署 〈 美濃市曾代18-15 〉



構 造	鉄筋コンクリート造3階建
面 積	延べ 1,703.11㎡ 敷地 1,820.41㎡
建 築	H23.3.31

●関消防署 武芸川出張所 〈 関市武芸川町八幡1421-1 〉



構 造	鉄筋コンクリート造2階建
面 積	延べ 276.81㎡ 敷地 1,043.98㎡
建 築	S47.3.31

●関消防署 西分署 〈 関市小屋名58-5 〉



構 造	鉄筋造2階建
面 積	延べ 229.68㎡ 敷地 990.00㎡
建 築	S61.2.28

●関消防署 武儀出張所 〈 関市中之保5499-2 〉



構 造	鉄筋コンクリート造2階建
面 積	延べ 270.24㎡ 敷地 591.00㎡
建 築	S53.12.15

●消防本部・関消防署 〈 関市西欠ノ下5 〉



(消防本部)

構 造	鉄筋コンクリート造3階建
面 積	延べ 1,094.18㎡
建 築	H8.3.25

(訓練塔)

構 造	鉄筋コンクリート造6階建
面 積	延べ 211.99㎡
建 築	H8.3.25

(補助塔)

構 造	鉄筋コンクリート造2階建
面 積	延べ 65.44㎡
建 築	H8.3.25

(関消防署)

構 造	鉄筋コンクリート造3階建
面 積	延べ 1,511.79㎡ 敷地 5,121.36㎡
建 築	S48.3.31



中濃消防組合規約

第 1 章 総 則

(名称)

第1条 この組合は、中濃消防組合（以下「組合」という。）という。

(組合の組織)

第2条 この組合は、関市及び美濃市（以下「関係市」という。）をもって組織する。

(共同処理事務)

第3条 この組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

(1) 消防組織法（昭和 22 年法律第 226 号）及び消防法（昭和 23 年法律第 186 号）に規定する消防事務（消防団に関する事務を除く。）

(2) 岐阜県事務処理の特例に関する条例（平成 12 年岐阜県条例第 4 号）別表第 1 に定める事務のうち次に掲げる事務

ア 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）に基づく事務

イ 高圧ガス保安法（昭和 26 年法律第 204 号）に基づく事務

ウ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和 42 年法律第 149 号）に基づく事務

(3) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（平成 23 年法律第 105 号）に基づく次に掲げる事務

ア ガス事業法（昭和 29 年法律第 51 号）に基づく事務

イ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく事務

(事務所の位置)

第4条 この組合の事務所は、関市西欠ノ下 5 番地に置く。

第 2 章 議 会

(議会の組織)

第5条 この組合の議会の議員（以下「組合議員」という。）の定数は、8 人とする。

2 前項の組合議員は、次の者をもって充てる。

(1) 関係市の議会の議長及び副議長

(2) 関係市の消防団長（関係市の長又は議会の議長が消防団長の職を兼ねるときは、その指定する消防団員）

(3) 関係市の副市長（副市長が複数あるときは、当該関係市の長が指定する副市長）

第 3 章 執 行 機 関

(執行機関の組織)

第6条 この組合に、管理者、副管理者及び会計管理者を各 1 人置く。

2 管理者に事故あるとき又は管理者が欠けたときは、副管理者がその職務を代理する。

(執行機関の選任)

第7条 この組合の管理者及び副管理者は、関係市の長の互選により決定する。

- 2 管理者又は副管理者の任期は、関係市の長の任期とする。
- 3 会計管理者は、管理者の属する市の会計管理者をもって充てる。

(補助職員)

第8条 この組合に前条に規定するもののほか、必要な職員を置き、管理者がこれを任免する。

- 2 職員の定数は、組合の条例で定める。

(監査委員)

第9条 この組合に監査委員2人を置く。

- 2 監査委員は、管理者が組合議員の同意を得て、識見を有する者及び組合議員のうちからそれぞれ1人を選任する。
- 3 監査委員の任期は、識見を有する者の中から選任される者にあつては4年とし、組合議員のうちから選任される者にあつては、組合議員の職にある期間とする。ただし、後任者が選任されるまでの間は、その職務を行うことを妨げない。

第4章 経 費

(経費の支弁方法)

第10条 この組合の経費は、組合に属する収入及び関係市の負担金をもって充てる。

- 2 前項の負担金の分賦方法は、組合議会の議決によって定める。

附 則

この規約は、地方自治法第284条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則 (昭和48年5月28日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定による知事の許可があった日から施行する。ただし、第4条の改正規定は昭和48年4月1日から適用する。

附 則 (昭和63年3月1日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則 (平成3年12月11日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則 (平成13年2月14日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則 (平成13年3月26日)

この規約は、平成13年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年1月21日)

この規約は、平成17年2月7日から施行する。

附 則 (平成17年3月31日)

この規約は、平成17年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項第2号の改正規定及び第6条に1項を加える改正規定は、岐阜県知事の許可のあった日から施行する。

附 則 (平成19年2月13日)

この規約は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年8月19日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可があった日から施行する。

附 則 (平成21年3月30日)

この規約は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月28日)

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

中濃消防組合の組織

令和7年6月1日現在

1 組合執行機関

管 理 者	関 市 長	山 下 清 司
副 管 理 者	美 濃 市 長	武 藤 鉄 弘
会 計 管 理 者	関市会計管理者	和 座 宏 之
組 合 事 務 局	消 防 本 部	

2 議 会 構 成（8名）

議 員	関市議会議長	渡 辺 英 人
〃	関市議会副議長	長 尾 一 郎
〃	関市消防団長	土 屋 泰 弘
〃	関市副市長	森 川 哲 也
〃	美濃市議会議長	辻 文 男
〃	美濃市議会副議長	池 村 周 二
〃	美濃市消防団長	河 合 有 二
〃	美濃市副市長	長 尾 広 幸

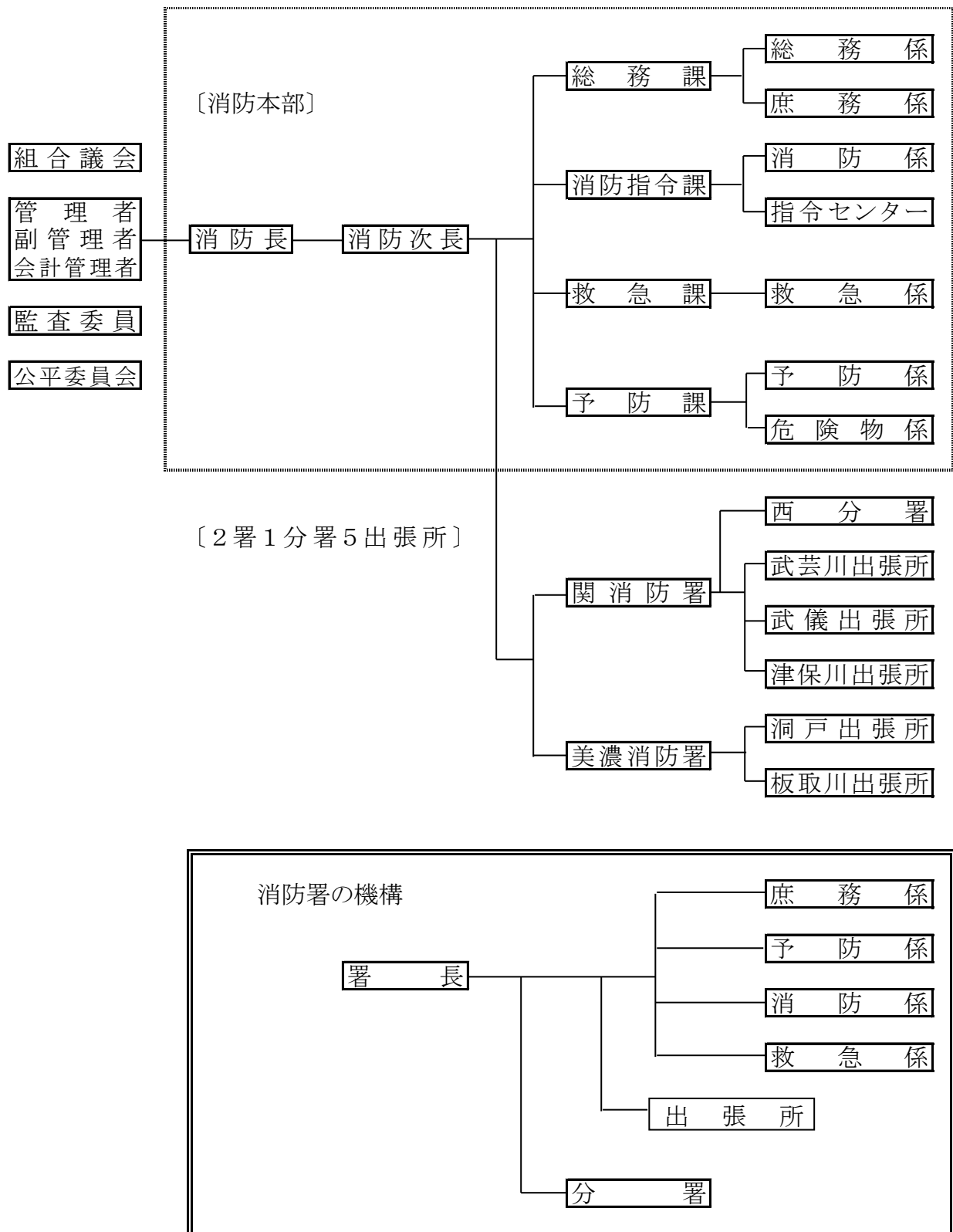
3 監 査 委 員

識見を有する者	監 査 委 員	中 島 正 裕
組合議員選出	監 査 委 員	浅 野 典 之

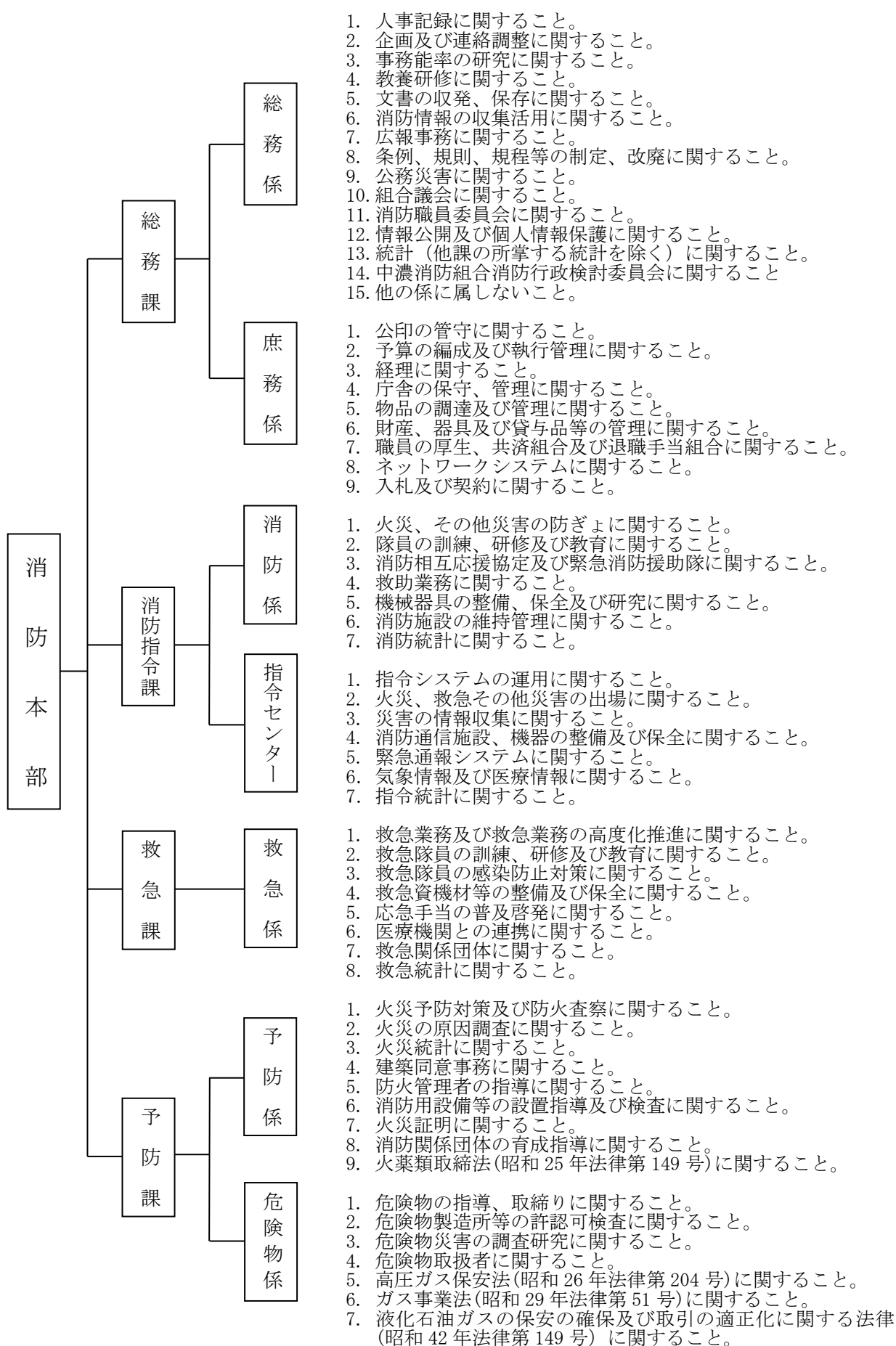
4 公 平 委 員

中濃地域広域行政事務組合に公平委員会を設置し共同処理する。

中濃消防組合の組織図



消防本部事務分掌



中濃消防組合の沿革

昭和 44 年 10 月	中濃地域に広域消防問題が起こり関市、美濃市、武芸川町の 2 市 1 町による組合消防の設立が話題となったが、時期尚早との理由でこの年は進展をみず。
昭和 45 年 4 月	中濃地域広域行政推進協議会が発足し、改めて関市、美濃市及び武儀郡全域を区域とする広域消防のことが議題となる。
11 月	中濃地域広域行政推進協議会で組合消防の構想として、1 消防本部、2 署、3 出張所、職員 75 名。現有の関市消防本部の装備のほか消防ポンプ自動車 4 台、救急車 1 台、通信施設は、一般加入電話並びに無線電話設備等を配備する大綱を決定した。
昭和 46 年 1 月	関市、美濃市、洞戸村、板取村、武芸川町、武儀村及び上之保村の 2 市 1 町 4 村を区域とする組合消防の設立を決定
3 月	関係市町村の議会がそれぞれ組合の規約を議決し県に設立許可を申請
4 月	武儀村が町制施行により武儀町となる。
4 月	中濃消防組合設立許可（県指令地第 68 号）、第 1 回組合議会招集
4 月	初代組合管理者に関市長福岡博由就任、副管理者に美濃市長加納精吾及び武芸川町長森勇雄就任
6 月	政令指定をうける。
6 月	超短波無線（中濃消防）を新設
8 月	中濃消防組合消防本部及び関消防署を設置、従来の関市消防本部及び関市消防署を廃止、現職員は組合に派遣し、管理者が消防長を兼務。職員定数は 75 名とする。
9 月	職員 20 名採用、総員 55 名
12 月	新（初代）消防長に熊沢秀男就任
12 月	武芸川、津保川及び板取川の 3 出張所庁舎新築工事入札執行、直ちに工事に着手
12 月	消防ポンプ自動車 4 台を購入
昭和 47 年 1 月	美濃消防署開設、消防ポンプ車 1 台、救急車 1 台、職員 11 名を配置
4 月	消防本部に総務、予防及び警防の 3 課を新設、職員 20 名採用、総員 75 名
6 月	武芸川、津保川及び板取川の 3 出張所開設、消防ポンプ車 1 台、職員 9 名をそれぞれ配置
6 月	日本船舶振興会より大型救急車 1 台の寄贈を受け関消防署へ配置
7 月	広報車等 5 台を購入、消防本部、美濃消防署及び武芸川出張所へ広報車を、また津保川及び板取川出張所へは、広報車兼救急車を 1 台配置
7 月	本部併設関消防署及び美濃消防署庁舎新築工事入札執行、直ちに工事に着手
11 月	日本赤十字社岐阜県支部より救急車 1 台の寄贈を受け武芸川出張所へ配置
昭和 48 年 2 月	美濃消防署新庁舎完成、落成式を挙行
3 月	関市西欠ノ下 5 番地に消防本部併設関消防署庁舎完成、落成式を挙行、新庁舎で業務を開始
10 月	水槽付消防ポンプ車 1 台購入、関消防署に配置
12 月	組合職員定数条例改正、定数 97 名とする。
昭和 49 年 4 月	職員 4 名採用（内事務吏員 1 名）、総員 79 名
9 月	水槽付消防ポンプ車 1 台購入、美濃消防署へ配置
11 月	第 1 回注水競練会実施
昭和 50 年 4 月	職員 1 名採用、総員 80 名
昭和 51 年 3 月	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受け板取川出張所へ配置
4 月	職員 10 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 88 名
7 月	組合副管理者に美濃市長沢村章就任

昭和 52 年 4 月	職員 7 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 93 名
6 月	救命ボート 2 艘購入、関消防署及び美濃消防署に配置
7 月	組合職員定数条例改正、定数 108 名とする。
9 月	屈折はしご車 1 台購入、関消防署へ配置
昭和 53 年 4 月	職員 11 名採用（内欠員補充 1 名、事務吏員 1 名）、総員 103 名
5 月	職員 1 名採用（欠員補充）、総員 103 名
12 月	武儀出張所を開設、救急車 1 台、職員 5 名を配置
昭和 54 年 3 月	組合職員定数条例改正、定数 118 名とする。
4 月	職員 6 名採用、総員 109 名
9 月	武儀出張所 4 名増員、計 9 名とし、消防ポンプ車 1 台配置
昭和 55 年 3 月	熊沢秀男氏消防長退任
4 月	2 代目消防長に山本武夫就任
4 月	職員 4 名採用（内欠員補充 1 名）、総員 112 名
10 月	組合副管理者に上之保村長多治見勇一就任
11 月	津保川河畔に訓練場完成
昭和 56 年 3 月	救急指令装置（B 型）導入、運用開始
4 月	職員 8 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 118 名
8 月	職場を明るくする「3K 運動」を始める。
10 月	組合設立 10 周年記念練成会を開催、庁舎前に構成 7 ケ市町村の木を植樹
10 月	中濃消防組合旗を制定
10 月	消防ポンプ車 2 台購入、板取川及び武芸川出張所へ配置
10 月	広報車 2 台購入、美濃消防署及び津保川出張所へ配置
10 月	消防本部事務室を東庁舎へ移転
12 月	救急車（2B 型）1 台購入、津保川出張所へ配置
昭和 57 年 1 月	初代組合管理者関市長福岡博由氏死去
3 月	2 代目組合管理者に関市長堀部四郎就任
3 月	組合副管理者に板取村長長屋実就任
4 月	職員 2 名採用（欠員補充）、総員 118 名
4 月	4 週 1 回交代半休制導入
4 月	旅館、ホテルに対する表示公表制度を導入、㊟マーク初めて交付
6 月	中濃消防組合救助隊にアクアリング隊新設
10 月	消防ポンプ車 1 台購入、津保川出張所へ配置
昭和 58 年 1 月	隣接消防本部との消防相互応援協定締結完了
8 月	第 32 回岐阜県消防操法大会武儀町で開催
12 月	岐阜県救急医療情報システム（みんなのきゅうきゅう）の運用開始
12 月	消防作業車 1 台購入、美濃消防署へ配置
昭和 59 年 3 月	高速道路における救急業務の対応計画策定
10 月	日本損害保険協会から化学車寄贈、関消防署へ配置
12 月	広報車 1 台購入、消防本部へ配置
12 月	職員定年制条例制定
12 月	組合職員定数条例改正、定数 122 名とする。
昭和 60 年 4 月	組合産業医として洞戸村林医師を選任
4 月	全国消防長会東海支部総会 美濃市で開催
6 月	消防職員意見発表全国大会に出場
昭和 61 年 3 月	関消防署西分署を開設、消防ポンプ車 1 台、救急車 1 台、職員 8 名を配置
3 月	山本武夫氏消防長退任

- 4 月 3 代目消防長に吉田英雄就任
- 4 月 職員 4 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 120 名
- 9 月 4WD 救急車 1 台購入、板取川出張所へ配置
- 10 月 水槽付消防ポンプ車 1 台購入、関消防署へ配置
- 11 月 広報車 1 台購入、西分署へ配置
- 昭和 62 年 3 月 消防庁長官表彰竿頭授受賞
- 4 月 職員 1 名採用（欠員補充）、総員 119 名
- 4 月 新型防火衣を採用し 3 年計画で更新
- 7 月 組合副管理者に美濃市長西部晃彦就任
- 11 月 B 型肝炎抗原抗体検査実施
- 11 月 プロパンガス協会武儀支部関地区から、査察車 1 台寄贈、関消防署へ配置
- 昭和 63 年 4 月 4 週 6 休制に移行
- 4 月 隣接消防本部との消防相互応援協定再締結完了
- 4 月 古田正三氏からスクープストレッチャー寄贈
- 8 月 B 型肝炎ワクチン初接種
- 8 月 第 37 回岐阜県消防操法大会美濃市で開催
- 8 月 第 27 回全国消防長会組合消防委員会関市で開催
- 9 月 水槽付消防ポンプ車 1 台購入、美濃消防署へ配置
- 9 月 関・中央ロータリークラブからスクープストレッチャー寄贈
- 11 月 広報車 1 台購入、板取川出張所へ配置
- 12 月 救助工作車 1 台購入、関消防署へ配置
- 平成元年 3 月 関ライオンズクラブから救急車寄贈、関消防署へ配置
- 3 月 吉田英雄氏消防長退任
- 4 月 4 代目消防長に五十嵐正夫就任
- 4 月 職員 3 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 120 名
- 9 月 広報車（軽自動車）2 台購入、武芸川及び武儀出張所へ配置
- 10 月 岐阜県消防長会総会 関市で開催
- 11 月 岐阜県消防職員剣道大会 関市で開催
- 12 月 救急車 1 台購入、武芸川出張所へ配置
- 12 月 組合副管理者に武芸川町長川口千章就任
- 平成 2 年 2 月 関・中央ロータリークラブから映写機寄贈
- 9 月 日本消防協会から救急車寄贈、武儀出張所へ配置
- 10 月 東海北陸地区高压ガス移動防災訓練 関市で実施
- 10 月 第 36 回岐阜県消防大会 関市で開催
- 12 月 救急車 1 台購入、美濃消防署へ配置
- 平成 3 年 3 月 五十嵐正夫氏消防長退任
- 4 月 5 代目消防長に大塚暉夫就任
- 4 月 職員 3 名採用（欠員補充）、総員 120 名
- 4 月 組合産業医として関市長堀部四郎氏退任
- 8 月 2 代目組合管理者関市長堀部四郎氏退任
- 9 月 3 代目組合管理者に関市長後藤昭夫就任
- 10 月 広報車 2 台購入、美濃消防署及び津保川出張所へ配置
- 11 月 組合発足 20 周年記念式典挙行
- 12 月 救急車 1 台購入、津保川出張所へ配置
- 平成 4 年 2 月 中濃消防組合 OB による「中濃消防友和の会」結成
- 3 月 組合職員定数条例改正、定数 128 名とする。

- 3 月 大塚暉夫氏消防長退任
- 4 月 6 代目消防長に後田孝彦就任
- 4 月 職員 4 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 122 名
- 5 月 組合副管理者に板取村長長屋茂就任
- 8 月 消防緊急通報システム運用開始
- 9 月 消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）及びクレーン付救助工作車購入、美濃消防署へ配置
- 11 月 広報車 1 台購入、消防本部へ配置
- 平成 5 年 3 月 関市安桜山を、たき火・喫煙制限地域に指定
- 4 月 職員 4 名採用、総員 126 名
- 4 月 4 週 7 休制に移行
- 6 月 体力管理規程制定
- 7 月 消防職員意見発表全国大会に出場
- 7 月 組合職員定数条例改正、定数 130 名とする。
- 7 月 指令車 1 台購入、関消防署へ配置
- 9 月 組合副管理者に洞戸村長尾関富夫就任
- 9 月 水槽付消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）1 台購入、武儀出張所へ配置
- 11 月 完全週休 2 日制に移行
- 平成 6 年 1 月 岐阜県防災航空隊へ隊員派遣
- 4 月 職員 5 名採用（内欠員補充 1 名）、総員 130 名
- 4 月 組合初の救急救命士誕生
- 7 月 組合職員定数条例改正、定数 135 名とする。
- 9 月 水槽付消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）2 台購入、板取川出張所、武芸川出張所へそれぞれ配置
- 12 月 岐阜県石油商業組合武儀支部・岐阜県エルピーガス協会武儀支部から防火広報車 1 台寄贈、消防本部へ配置し「なかみの防火号」と命名
- 平成 7 年 1 月 阪神淡路大震災に救助隊派遣
- 1 月 高規格救急自動車 1 台購入、関消防署へ配置し高度救急業務体制の運用開始
- 3 月 後田孝彦氏消防長退任
- 4 月 7 代目消防長に石原錦治就任
- 4 月 職員 5 名採用（内欠員補充 1 名）、総員 134 名
- 5 月 関ライオンズクラブから応急救護用テント 2 張寄贈
- 7 月 職員 1 名採用、総員 135 名
- 7 月 消防本部庁舎及び訓練塔起工式を挙行
- 7 月 組合副管理者に美濃市長石川道政就任
- 9 月 水槽付消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）1 台購入、津保川出張所へ配置
- 10 月 組合副管理者に武芸川町長井藤広一就任
- 11 月 広報車 1 台購入、西分署へ配置
- 12 月 岐阜県より緊急消防援助隊旗の交付
- 平成 8 年 4 月 職員 4 名採用（欠員補充）、総員 135 名
- 4 月 嘱託職員制度の導入
- 4 月 本部庁舎及び訓練塔竣工式
- 9 月 水槽付消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）1 台購入、西分署へ配置
- 12 月 組合職員定数条例改正、定数 145 名とする。
- 平成 9 年 4 月 職員 7 名採用（内欠員補充 3 名）、総員 139 名
- 4 月 岐阜県消防長会総会を関市で開催

	4 月	消防緊急通信指令施設運用開始
	11 月	資機材搬送車・査察車を更新、関消防署へ配置
	11 月	関青年会議所から心肺蘇生訓練用人形一式の寄贈を受け、関消防署へ配置
平成 10 年	3 月	日本消防協会から救急車の寄贈を受ける。
	3 月	緊急消防自動二輪車を 2 台購入、関消防署へ配置
	3 月	石原錦治氏消防長退任
	4 月	8 代目消防長に下條正義就任
	4 月	職員 7 名採用（内欠員補充 5 名）
	5 月	緊急消防自動二輪車運用開始
	7 月	洞戸出張所起工式挙行
	7 月	組合副管理者に武儀町長 熊澤昌之就任
	7 月	中濃地域救急業務連絡協議会設立
	10 月	県内移動体通信分散受信運用開始
	10 月	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
平成 11 年	2 月	洞戸出張所運用開始
	3 月	下條正義氏消防長退任
	4 月	9 代目消防長に安田洋一就任
	4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 145 名
	4 月	救急業務研究委員会設立
	5 月	「命をつなげる会 中濃」設立
	7 月	板取川出張所起工式を挙行
	10 月	コンピュータ西暦 2000 年問題委員会設置
	12 月	板取川出張所竣工式
平成 12 年	4 月	職員 1 名採用（欠員補充）、総員 145 名
	5 月	河川情報システム運用開始
	5 月	救命ボートを美濃消防署へ配置（4 号艇）
	6 月	水中無線機を導入
	11 月	岐阜県消防職員剣道大会を関市で開催
	12 月	高規格救急自動車を 1 台購入、美濃消防署へ配置
平成 13 年	4 月	職員 1 名採用（欠員補充）、総員 145 名
	8 月	全国消防長会組合消防委員会中ブロック委員会を関市で開催
	10 月	ネットワークコンピュータ運用開始
	10 月	組合副管理者に板取村長長屋勝司就任
	10 月	組合発足 30 周年記念式典
	12 月	30 メートル級はしご付消防自動車を 1 台購入、関消防署へ配置
平成 14 年	1 月	障害者データの指令台登録開始
	3 月	関・中央ロータリークラブから指令車の寄贈を受け、関消防署へ配置
	3 月	安田洋一氏消防長退任
	4 月	10 代目消防長に渡辺英治就任
	4 月	職員 1 名採用（欠員補充）、総員 145 名
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、関消防署へ配置
	11 月	「メール 119」開局
	12 月	中濃地域メディカルコントロール協議会設立
	12 月	高規格救急自動車を 1 台購入、武芸川出張所へ配置
平成 15 年	3 月	中濃地区身体障がい者・消防連絡協議会発足
	3 月	渡辺英治氏消防長退任

	4 月	11 代目消防長に山藤鉦彦就任
	4 月	職員 2 名採用（欠員補充）、総員 144 名
	6 月	市町村合併消防業務検討委員会
	6 月	夏制服を変更し、盛夏服を廃止
	8 月	庁舎内及び公用車内完全禁煙化
	8 月	第 52 回岐阜県消防操法大会関市で開催
	10 月	作業服を廃止し、活動服を導入
	11 月	関親善大使による「一日消防長」
	12 月	高規格救急自動車を 1 台購入、武儀出張所へ配置
平成 16 年	3 月	中濃圏域メディカルコントロール協議会設立
	3 月	山藤鉦彦氏消防長退任
	4 月	12 代目消防長に柴田典昭就任
	4 月	職員 2 名採用（欠員補充）、総員 144 名
	5 月	消防庁舎（消防署）建設検討委員会設立
	9 月	IT リーダー研修実施
	10 月	美濃消防署水槽付消防ポンプ自動車を更新
	12 月	東海北陸自動車道（美濃 IC～美並 IC 間）4 車線化
平成 17 年	1 月	中濃消防組合ホームページ運用開始
	2 月	関市及び武儀郡 5 町村（洞戸村、板取村、武芸川町、武儀町、上之保村）が合併し、新「関市」誕生
	2 月	東海環状自動車道消防連絡協議会設立
	3 月	東海環状自動車道（豊田東 JCT～美濃関 JCT 間）開通
	3 月	柴田典昭氏消防長退任
	4 月	13 代目消防長に安田健司就任
	4 月	職員 7 名採用（欠員補充）、総員 144 名
	11 月	岐阜県消防長会総会を美濃市で開催
平成 18 年	3 月	安田健司氏消防長退任
	4 月	14 代目消防長に長瀬卓男就任
	4 月	職員 1 名採用（欠員補充）、総員 144 名
	4 月	予防技術資格認定制度開始
	6 月	住宅用火災警報器等の設置義務化
	9 月	組合職員定数条例改正、定数 165 名とする。
平成 19 年	1 月	水槽車を 1 台購入、関消防署へ配置
	4 月	職員 12 名採用（内欠員補充 7 名）、総員 149 名
	4 月	救急救命士派遣制度（バーター方式）を導入
	8 月	熱画像直視装置を導入
	9 月	3 代目組合管理者関市長後藤昭夫氏退任
	10 月	4 代目組合管理者に関市長尾藤義昭就任
	12 月	関消防署救助工作車を更新
平成 20 年	3 月	長瀬卓男氏消防長退任
	4 月	15 代目消防長に山本武就任
	4 月	職員 10 名採用（内欠員補充 1 名）、総員 158 名
	7 月	指揮支援隊の運用開始
	12 月	関消防署高規格救急自動車を更新
平成 21 年	3 月	指揮車を 1 台購入、本部へ配置
	3 月	山本武氏消防長退任

	4 月	16 代目消防長に武藤幸治就任
	4 月	職員 11 名採用（内欠員補充 4 名）、総員 165 名
	9 月	関消防署庁舎耐震化・増改築工事竣工式
	9 月	アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車 1 台の寄贈を受け関消防署へ配置
	12 月	救難機動車 1 台を購入、本部へ配置
平成 22 年	2 月	美濃消防署救助工作車を更新
	3 月	武藤幸治氏消防長退任
	4 月	17 代目消防長に小林隆男就任
	4 月	職員 10 名採用（欠員補充）、総員 165 名
	6 月	全国豊かな海づくり大会が関市をメイン会場として開催
	8 月	福井県大野市消防本部と消防相互応援協定を締結
	8 月	木曽川右岸用水土地改良区連合と農業用水施設の緊急水利協定を締結
平成 23 年	3 月	東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊として職員を派遣
	3 月	美濃消防署庁舎新築工事竣工
	4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 165 名
	4 月	高機能消防指令センター運用開始
	9 月	4 代目組合管理者関市長尾藤義昭氏退任
	9 月	5 代目組合管理者関市長尾関健治就任
	10 月	査察車 1 台を購入、関消防署へ配置
平成 24 年	3 月	小林隆男氏消防長退任
	4 月	18 代目消防長に澤村政巳就任
	4 月	職員 6 名採用（欠員補充）、総員 165 名
	9 月	救急講習における e - ラーニングの導入
	10 月	ロープレスキューの導入
	10 月	関消防署高規格救急自動車を更新
	11 月	消防統計システムの導入
	12 月	組合職員定数条例改正、1 年を経過しない消防吏員を定数外とする。
平成 25 年	2 月	緊急消防援助隊用資機材搬送車を美濃消防署へ配置
	4 月	職員 5 名採用（内欠員補充 2 名）、総員 168 名
	4 月	救急車同乗研修の受入れ開始
	11 月	岐阜県救急隊員技術発表会を関市で開催
	12 月	石川道政氏副管理者退任
平成 26 年	1 月	組合副管理者に美濃市長武藤鉄弘就任
	2 月	美濃消防署高規格救急自動車を更新
	2 月	組合初の C A F S 搭載消防ポンプ自動車を美濃消防署へ配置
	3 月	澤村政巳氏消防長退任
	4 月	19 代目消防長に道家直樹就任
	4 月	職員 10 名採用（欠員補充）、総員 166 名
	4 月	消防救急デジタル無線運用開始
	12 月	武芸川、津保川出張所の耐震化・増改築工事竣工
平成 27 年	2 月	関消防署高規格救急自動車を更新
	3 月	関消防署に C A F S 搭載消防ポンプ自動車を配置
	4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 167 名
	4 月	若手職員による幼児防火教育をスタート
	9 月	救急救命士の処置範囲拡大運用開始
	11 月	緊急消防援助隊全国合同訓練に初めて参加

11 月	西分署高規格救急自動車を更新、これにより予備救急車を含む 10 台すべてが高規格救急車となり、全署所に高規格救急車が配置された。
平成 28 年 3 月	関消防署に C A F S 搭載消防ポンプ自動車を配置
4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 166 名
4 月	全署所と指令センターに救急救命士を配置
4 月	幼児防火教育指導員を「みらい隊」と命名
4 月	小型無人航空機（ドローン）の運用開始
12 月	関消防署高規格救急自動車を更新
平成 29 年 2 月	美濃消防署指揮車を更新
2 月	関消防署に消防ポンプ自動車（C D - I）を配置
3 月	道家直樹氏消防長退任
4 月	20 代目消防長に足立秀人氏就任
4 月	職員 7 名採用（欠員補充）、総員 169 名
12 月	関消防署西分署に消防ポンプ自動車（C D - I）を配置
平成 30 年 2 月	関消防署高規格救急自動車を更新
3 月	火災防ぎょマニュアル策定
3 月	足立秀人氏消防長退任
4 月	21 代目消防長に藤田哲也氏就任
4 月	職員 8 名採用（欠員補充）、総員 170 名
4 月	消防本部指揮支援車を更新
12 月	関消防署に消防ポンプ自動車（C D - I）を配置
平成 31 年 3 月	藤田哲也氏消防長退任
4 月	22 代目消防長に細野正則氏就任
4 月	職員 8 名採用（欠員補充）、総員 168 名
4 月	情報公開条例及び個人情報保護条例施行
令和 2 年 2 月	関消防署に消防ポンプ自動車（C D - I）を配置
3 月	関消防署高規格救急自動車を更新
3 月	細野正則氏消防長退任
4 月	23 代目消防長に中島昭裕氏就任
4 月	職員 6 名採用（欠員補充）、総員 170 名
4 月	組織改編として消防指令課と救急課を設置
4 月	新型コロナウイルス感染対策の実施
12 月	武儀出張所に消防ポンプ自動車（C D - I）を配置
令和 3 年 4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 172 名
7 月	熱海市土砂災害発生に伴い緊急消防援助隊として職員を派遣
令和 4 年 2 月	西分署高規格救急自動車を更新
2 月	美濃消防署資機材搬送車を更新
3 月	中島昭裕氏消防長退任
4 月	24 代目消防長に内藤正規氏就任
4 月	職員 3 名採用（欠員補充）、総員 170 名
4 月	中濃消防組合惨事ストレス対策に関する要綱施行及び惨事ストレス対策検討委員会立ち上げ
7 月	中濃消防組合公式インスタグラム運用開始
11 月	管内初の患者等搬送事業者認定
11 月	武儀地区危険物安全協会から危険物施設査察車寄贈
11 月	消防救急デジタル無線の入札談合に関する損害賠償請求訴訟の和解成立

11 月	関消防署に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ｉ）を配置
12 月	板取川出張所広報車を更新
令和 5 年 2 月	関消防署高規格救急自動車を更新
4 月	職員 4 名採用（欠員補充）、総員 169 名
4 月	オンライン（電子メール）による申請書等受付を開始
9 月	5 代目組合管理者関市長尾関健治氏退任
9 月	6 代目組合管理者関市長山下清司就任
令和 6 年 1 月	令和 6 年能登半島地震発生に伴い緊急消防援助隊として職員を派遣
3 月	消防行政検討委員会設置条例の制定
4 月	職員 3 名採用（欠員補充）、総員 163 名
4 月	119 番映像通報システム運用開始
9 月	令和 6 年 9 月能登半島豪雨発生に伴い緊急消防援助隊として職員を派遣
令和 7 年 3 月	内藤正規氏消防長退任

令和 6 年度 中濃消防組合重点目標

消防の立場から、「安心して暮らせるまち」「災害に強いまち」「信頼される組織」の実現を 3 本柱として掲げ、住民目線に立った消防行政を推進してまいります。

基 本 方 針	重 点 施 策	令和 6 年度推進事項
安心して暮らせるまち	火災予防対策の推進	・違反是正指導や違反処理の適正な推進 ・火災予防・減災対策の推進 ・予防事務従事職員の能力向上
	救急体制の充実強化	・救急教育指導体制の充実強化 ・救急救命士の養成及び資質向上 ・通信指令員の救急教育の推進 ・応急手当普及啓発活動の推進 ・地域救急医療体制の連携強化
災害に強いまち	消防力の充実強化	・初動体制の強化 ・災害対応力の充実強化 ・施設及び資機材の整備
	指令体制の充実強化	・災害情報収集力の強化と迅速・的確な指令業務 ・通信体制の充実強化
信頼される組織	職員の資質向上	・人材育成の推進 ・研修体制の充実
	働きやすい職場環境づくり	・風通しの良い環境づくりの推進 ・安全な施設の計画的維持管理 ・健康増進活動の推進

令和6年度 中濃消防組合主なできごと

1 緊急消防援助隊岐阜県大隊として能登半島地震、能登半島豪雨災害に派遣

令和6年1月1日16時10分に石川県珠洲市内で発生したマグニチュード7.6、最大震度7を観測した大地震に消火隊・救助隊・後方支援隊として、延べ33名の隊員が11日間、また9月には石川県能登半島で発生した豪雨災害に救助隊として、延べ11名の隊員が11日間にわたり、緊急消防援助隊岐阜県大隊として出場し活動を行った。



2 119番映像通報システムの運用を開始

令和6年4月1日から119番映像通報システムの運用を開始。本システムでは119番通報の際に通報者のスマートフォンから、119番の音声通報のみでは伝えることが難しい状況でも、映像により火災や交通事故などの災害現場の状況が明確に把握することができるとともに、地理が不安な通報者からの災害発生場所の特定が容易となった。

3 常備消防力適正配置等調査業務実施

中濃消防組合の今後のあり方について、職員数、庁舎・車両の配置、さらに人口減少や職員の高齢化などの課題や問題に対応するための調査を実施した。

4 惨事ストレス防止に係る緊急対応チーム及び惨事ストレス対策委員を指名

緊急対応チーム4名と惨事ストレス対策委員として各署所から1名ずつの8名を任命し、委員を中心とした勉強会を実施。また、委員が惨事ストレスセミナーへ参加し、惨事ストレス事案への迅速な対応をできるようにした。

5 中濃消防組合職員のハラスメントの防止等に関する要綱等の制定及び研修会の実施

職員の能率を十分に発揮できる良好な職場環境の確保と、職場におけるハラスメント防止等の措置、ハラスメント等に起因する問題が生じた場合に適切に対応するため要綱・指針を策定し、さらに人事等に影響を及ぼさない独立した組織として、ハラスメント相談員・コミュニケーションサポートチームを配置した。

また、7月30日と31日の2日間にわたり、全職員がハラスメントは絶対に起こさない、快適な職場環境づくりに徹することを目的として、ハラスメントに関する研修会を実施した。



6 防火管理新規講習（eラーニング）スタート

従来対面式を年2回開催していた防火管理新規講習について、第1回は対面式の集合講習とし、第2回の講習については、場所・日時に制約を受けないオンライン講習で開催することとした。

7 火災による死者数が過去最多

令和6年中の中濃消防組合管内における火災による死者は6名となり、昭和48年、昭和61年、平成18年の死者5名を超え、組合発足以来、過去最多となった。

昭和61年の火災総件数は126件（組合最多）、昭和48年は94件、平成18年は71件と比較して本年は38件と少なく、また死者については6名とも高齢者であった。

令和 6 年度のあゆみ

4月	11月
・職員3名採用、総員163名 ・第1回中濃地区消防長会会議（8） ・第1回岐阜県消防長会総会（12・下呂市） ・全国消防長会東海支部総会（25・各務原市） ・岐阜県消防長会指令課長会議（26・海津市）	・岐阜県消防長会第2回救急課長会議（7・海津市） ・第2回岐阜県119番通報時の口頭指導技術発表会（7・海津市） ・美濃市総合フェア（9） ・秋季全国火災予防運動（9～15） ・「消防だより」第93号発行
5月	12月
・岐阜県消防長会総務課長会議（10・恵那市） ・岐阜県消防長会第1回救急課長会議（17・高山市） ・武儀地区危険物安全協会総会（17） ・中濃地区防火協会総会（21） ・岐阜県消防長会警防課長会議（24・各務原市） ・第76回全国消防長会総会（29～30・大阪府堺市）	・岐阜県消防定例表彰式（1） ・消防長研修会（2・名古屋市） ・第2回職員研修会（3・4） ・職員昇任試験（2次）（5・6） ・中濃ブロック応受援訓練（12・可児市） ・武儀地域救急業務連絡協議会総会（16） ・緊急消防援助隊中部ブロック訓練（22・鈴鹿市）
6月	1月
・危険物安全週間（2～8） ・火薬類危害予防週間（10～16） ・職場安全衛生点検月間 ・消防年報（令和5年版）発行	・関市消防出初式（5） ・副管理者点検（7） ・管理者点検（10） ・美濃市消防出初式（11） ・岐阜県消防長会警防課長会議（臨時）（16・岐阜市） ・第2回中濃地区消防長会会議（17） ・甲種防火管理新規講習（e-ラーニング実技）（24） ・第71回文化財防火デー（26） ・令和6年消防統計発行
7月	2月
・武儀地域救急業務連絡協議会総会（10） ・第52回消防救助技術東海地区指導会（11・三重県） ・公務員合同就職説明会（15） ・令和6年上半期消防統計発行	・第3回職員研修会（職員意見発表会）（4） ・第2回岐阜県消防長会総会（21・岐阜市）
8月	3月
・年代別総合健康診断 ・応急手当普及員再講習（5・20・23） ・甲種防火管理新規講習（対面）（22・23）	・春季全国火災予防運動（1～7） ・車両火災予防運動（1～7） ・山火事予防運動（1～7） ・消防職員意見発表会中濃地区大会（5） ・公務員合同説明会（23） ・岐阜県消防長会第3回救急課長会議（書面） ・職員健康診断 ・「消防だより」第94号発行 ・職員4名退職
9月	
・応急手当普及員講習（1） ・職員採用試験（1次）（22・23） ・中濃ブロック消防協会会長会団長研修会（27） ・応急手当普及員再講習（29）	
10月	
・職員昇任試験（1次）（16） ・高圧ガス保安活動推進週間（23～29） ・職員採用試験（2次）（24） ・関市総合防災訓練（27） ・岐阜県警防技術発表会（31・各務原市）	

総務編



通常点検

基準消防力と現有消防力の比較状況

総人口 102,273人

令和7年4月1日現在

消防力の整備指針			基準数	現有数	不足数	備考	
署 所 数	市街地	37,248	1	1			
	準市街地	45,501	3	3			
	その他地域	19,524	4	4			
消防車両数	消防ポンプ自動車		10	10			
	はしご付消防自動車		1	1			
	化学消防車		1		1		
	救助工作車		2	2			
	救急自動車		9	9			
人 員	条例定数	165人	現有人員	164人	定数外人員	9人	

※中濃消防組合職員定数条例により次の職員は定数外とする

- 1 休職中の職員
- 2 休職中の職員が復職した場合は、その復職の日から1年を経過しない職員
- 3 消防吏員となった日から1年を経過しない職員
- 4 他の地方公共団体等へ派遣されている職員

※現有数：再任用職員（3人）を含む

		算定数 (人)	現員数 (人)	算定数に対する 不足数 (人)	算定数に対する 比率 (%)
消防隊員	整備台数に対する人員	209	137	72	65.6
救急隊員					
救助隊員					
指揮隊員					
通信員（専任）		10	8	2	80
予防要員（専任）		22	5	17	22.7
総務事務等の人員		21	14	7	66.7
消防本部及び署所の消防人員の総数		262	164	98	62.6

※現員数：再任用職員（3人）を含む

職員の配置状況

令和7年4月1日現在

区 分	条 例 定 数	現 有 人 員
消 防 吏 員	165	163
一 般 職 員		1
計	165	164
消 防 吏 員 1 人 に 対 す る 人 口		636
消 防 吏 員 1 人 に 対 す る 世 帯 数		273
消防庁で定める消防力の整備指針による要員		262

※消防吏員現有数・・・再任用職員（3人）を含む

〔所属別〕

令和7年4月1日現在

所属 階級別	合 計	小 計	消 防 本 部						小 計	消防署 (分署)			出 張 所				
			消 防 長	消 防 次 長	総 務 課	消 防 指 令 課	救 急 課	予 防 課		関	美 濃	西	洞 戸	板 取 川	武 芸 川	武 儀	津 保 川
消 防 監	1	1	1						0								
消 防 司 令 長	7	5		1	1	1	1	1	2	(1)	1	1					
消 防 司 令	26	7			1	2	2	2	19	6	6	1	2	(1)	2	2	(1)
消 防 司 令 補	40	6			3	3			34	12	8	2	2	2	3	2	3
消 防 士 長	44	10			3	6		1	34	9	7	3	3	3	3	4	2
消 防 副 士 長	36	1				1			35	14	5	3	4	3	1	2	3
消 防 士	9	5			5				4	2	2						
一 般 職 員	1	1						1	0								
合 計	164	36	1	1	13	13	3	5	128	43	29	10	11	8	9	10	8

年 齡 別 消 防 職 員 数

令和7年4月1日現在

区 分	合 計	消 防 吏 員								事 務 吏 員
		小 計	消 防 監	消 司 令 長	消 司 令 防	消 司 令 防 補	消 士 防 長	消 副 士 防 長	消 防 士	
平均年齢	36.9	37.0	55.0	54.3	48.5	43.9	34.7	25.8	19.9	33.0
合 計	164	163	1	7	26	40	44	36	9	1
18才	2	2							2	
19才	1	1							1	
20才	3	3							3	
21才	4	4						2	2	
22才	2	2						1	1	
23才	3	3						3		
24才	4	4						4		
25才	8	8						8		
26才	3	3						3		
27才	6	6						6		
28才	6	6					2	4		
29才	6	6					3	3		
30才	4	4					2	2		
31才	3	3					3			
32才	3	3					3			
33才	5	4					4			1
34才	5	5					5			
35才	4	4				1	3			
36才	8	8				2	6			
37才	7	7				2	5			
38才	6	6				3	3			
39才	5	5				4	1			
40才	1	1				1				
41才	9	9				6	3			
42才	3	3				3				
43才	4	4				4				
44才	1	1				1				
45才	6	6			5	1				
46才	4	4			2	2				
47才	1	1			1					
48才	7	7			5	2				
49才	3	3			2	1				
50才	7	7			6	1				
51才	6	6		1	2	2	1			
52才	3	3		1	2					
53才	1	1		1						
54才	1	1			1					
55才	3	3	1	2						
56才										
57才	3	3		2		1				
58才										
59才										
60才										
61才	1	1				1				
62才	1	1				1				
63才										
64才	1	1				1				
65才										

在職年数別消防職員数

令和7年4月1日現在

区 分	合 計	消 防 吏 員								事 務 吏 員
		小 計	消 防 監	消 司 令 防 長	消 司 令 防 令	消 司 令 防 補	消 士 防 長	消 副 士 防 長	消 防 士	
平均在職年数	16.7	16.8	33.0	33.6	28.6	21.9	13.9	6.2	1.2	11.0
合 計	164	163	1	7	26	40	44	36	9	1
1 年 未 満	5	5							5	
1年以上 2年未満	3	3						1	2	
2年以上 3年未満	4	4						2	2	
3年以上 4年未満	3	3						3		
4年以上 5年未満	4	4						4		
5年以上 6年未満	5	5						5		
6年以上 7年未満	7	7					2	5		
7年以上 8年未満	6	6					2	4		
8年以上 9年未満	7	7					2	5		
9年以上 10年未満	4	4					2	2		
10年以上 11年未満	4	4						4		
11年以上 12年未満	8	7					6	1		1
12年以上 13年未満	2	2					2			
13年以上 14年未満	5	5				2	3			
14年以上 15年未満	4	4				1	3			
15年以上 16年未満	4	4				1	3			
16年以上 17年未満	9	9				3	6			
17年以上 18年未満	10	10				3	7			
18年以上 19年未満	10	10				6	4			
19年以上 20年未満	1	1					1			
20年以上 21年未満	7	7				7				
21年以上 22年未満	2	2			1	1				
22年以上 23年未満	2	2			2					
23年以上 24年未満	1	1				1				
24年以上 25年未満	1	1				1				
25年以上 26年未満	1	1				1				
26年以上 27年未満	4	4			1	3				
27年以上 28年未満	7	7			5	2				
28年以上 29年未満	6	6			5	1				
29年以上 30年未満	3	3		1	1	1				
30年以上 31年未満	5	5			4		1			
31年以上 32年未満	4	4		2	2					
32年以上 33年未満	3	3			3					
33年以上 34年未満	4	4	1	1		2				
34年以上 35年未満	2	2		1	1					
35年以上 36年未満										
36年以上 37年未満	1	1			1					
37年以上 38年未満										
38年以上 39年未満	1	1		1						
39年以上 40年未満	2	2		1		1				
40年以上 41年未満										
41年以上 42年未満										
42年以上 43年未満										
43年以上 44年未満	1	1				1				
44年以上 45年未満	1	1				1				
45年以上 46年未満										
46年以上 47年未満	1	1				1				

消防職員技術資格取得状況

令和7年4月1日現在

職員別 資格種類	合 計	消 防 吏 員								事 務 吏 員
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
職 員 数	164	163	1	7	26	40	44	36	9	1
けん引免許	4	4		1	1	2				
大型特殊免許	6	6			1	4	1			
大型2種免許	6	6		1	4	1				
大型免許	147	147	1	7	25	39	44	31		
中型免許	2	2			1	1				
準中型免許	4	3						2	1	1
普通免許	11	11						3	8	
大型自動二輪免許	31	31		1	10	11	6	3		
普通自動二輪免許	35	35	1	2	4	8	14	6		
陸上特殊無線技士（2級）	7	7		2	1	4				
陸上特殊無線技士（3級）	151	151	1	5	25	36	44	36	4	
危険物取扱者（乙種）	127	127		2	17	34	41	32	1	
救急Ⅰ・Ⅱ課程修了者	27	27		1	7	11	7	1		
救急標準課程修了者	130	130			15	32	43	36	4	
救急救命士	55	55		4	9	19	13	9	1	
ガス溶接技能者	40	40		4	11	15	7	3		
潜水士	73	73		3	15	19	20	16		
消防設備士（甲種）	1	1			1					
消防設備士（乙種）	8	8			2	4	2			
2級小型船舶操縦士5t未満限定	100	100		5	19	30	30	16		
足場の組立等作業主任者	37	37		2	7	16	12			
玉掛	133	133	1	6	25	38	41	22		
移動式クレーン	129	129		6	23	38	40	22		
酸素欠乏危険作業主任者	16	16			2	6	7	1		
衛生管理者	28	28		2	9	7	10			
高圧ガス製造保安責任者（丙種化学〔特〕）	4	4			2	1	1			
特定化学物質等作業主任者	6	6		1	1	1	3			
巻き上げ機（ウインチ）特別教育	110	110		4	22	35	39	10		
予防技術資格者（防火査察）	65	65	1	4	12	19	18	11		
予防技術資格者（消防用設備）	27	27	1	4	6	7	7	2		
予防技術資格者（危険物）	16	16		1	4	6	3	2		

教 養 ・ 訓 練 状 況

〔学校教育〕

令和6年4月1日～令和7年3月31日

教 養 区 分		教養日数	派 遣 職 員	
			階 級	人 員
岐 阜 県 消 防 学 校	総合教育（初任教育救急科）	222	消防士	3
	警 防 科	17	消防士長	2
	予 防 査 察 科	15	消防士長	1
	救 助 科	29	消防司令補、消防士長	2
	中 級 幹 部 科	9	消防司令補	2
	水 難 救 助 科	5	消防士長、消防副士長	2
	救 命 士 集 合 研 修	1	消防司令、消防司令補、消防士長、 消防副士長、消防士	44
	処 置 範 囲 拡 大 追 加 講 習	2	消防士長	2
	ビ デ オ 喉 頭 鏡 追 加 講 習	2	消防司令補	1
	通信指令員の救急に係る教育	3	消防司令補	1
	大規模災害対応に係る教育	2	消防司令補	2
消 防 大 学 校	幹 部 科	47	消防司令	1
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス	9	消防士長	1
	査察業務マネジメントコース	7	消防司令補	1
救 急 救 命 研 修 所		126	消防副士長	2
市 町 村 等 職 員 実 務 研 修		37	消防司令、消防司令補、消防士長、 消防副士長、消防士	63
合 計		533	合 計	130

〔その他の教養・訓練〕

令和6年4月1日～令和7年3月31日

教 養 ・ 訓 練	回 数	延 人 員	時 間 数
救 助 訓 練	263	1,600	408
救 急 救 護 訓 練	313	1,179	323
体 力 練 成	1,269	3,673	1,110
火 災 防 ぎ よ 訓 練	252	1,317	325
安 全 管 理 教 養	5	21	6
機 関 員 訓 練	181	718	238
情 報 伝 達 訓 練	27	411	21

消防広報活動状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	関 消防署	美 濃 消防署	西 分署	洞 戸 出張所	板取川 出張所	武芸川 出張所	武 儀 出張所	津保川 出張所	計
市広報紙等への掲載		5							5
車両による消防広報	64	67	34	8	2	5	10	4	194
行政無線等による広報	2	6							8
立看板・懸垂幕	4	6	2	2		9	2	2	27
防火映画及び防火講話	5		1			3	1		10
救急法講習会	95	45	2	5		7	3	1	158
防火・避難・消火訓練	16	26	18	5	17	27	14	6	129
署（所）の見学	15	6	1	1		2	1	1	27
防火パレード									
アンケート・街頭指導等		2	2	2	1	2	4		13
こども防火管理講習	10	5	1						16
幼児防火教育	13	7	3	1		2	1		27
そ の 他						5	2	2	9

新聞紙上への掲載	24回
消防だより（秋）	34,000部
（春）	34,000部
防火チラシ	5,000枚
防火ポスター	1,800枚
SNS（Instagram, LINE）	137投稿

令和 7 年度 一般会計当初予算

〔歳 入〕

(単位 千円)

款	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増 減 C (A-B)	増減率 (%) C/B×100
分担金及び負担金	1,648,296	1,628,009	20,287	1.2
使用料及び手数料	4,039	3,852	187	4.9
国庫支出金	1	1	0	0.0
県支出金	1	1	0	0.0
財産収入	228	8	220	2,750.0
繰入金	1	185,449	△ 185,448	皆減
繰越金	60,000	60,000	0	0.0
諸収入	26,834	26,733	101	0.4
組合債	46,600	414,500	△ 367,900	△ 88.8
歳入合計	1,786,000	2,318,553	△ 532,553	△ 23.0

〔歳 出〕

(単位 千円)

款	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増 減 C (A-B)	増減率 (%) C/B×100
議会費	197	197	0	0.0
総務費	1,482,511	1,468,442	14,069	1.0
消防費	225,543	779,857	△ 554,314	△ 71.1
公債費	75,749	68,057	7,692	11.3
予備費	2,000	2,000	0	0.0
歳出合計	1,786,000	2,318,553	△ 532,553	△ 23.0

〔性質別経費の状況〕

(単位 千円)

区 分	予 算 額	構 成 比 (%)
人 件 費	1,370,133	76.7
物 件 費	182,559	10.2
維 持 補 修 費	4,171	0.2
補 助 費 等	15,569	0.9
公 債 費	75,749	4.3
積 立 金	56,114	3.1
普 通 建 設 事 業 費	79,705	4.5
予 備 費	2,000	0.1
合 計	1,786,000	100.0

令和 5 年度 一般会計決算状況

〔歳 入〕

(単位 千円)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度 比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
分担金及び負担金	1,574,430	87.6	1,629,812	83.9	△ 55,382	△ 3.4
使用料及び手数料	4,846	0.3	3,955	0.2	891	22.5
国庫支出金	0	0.0	23,753	1.2	△ 23,753	皆減
県支出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
財産収入	4	0.0	4	0.0	0	0.0
繰入金	19,456	1.1	93,315	4.8	△ 73,859	△ 79.2
繰越金	170,006	9.4	120,287	6.2	49,719	41.3
諸収入	28,819	1.6	34,710	1.8	△ 5,891	△ 17.0
組合債	0	0.0	37,200	1.9	△ 37,200	皆減
歳入合計	1,797,561	100.0	1,943,036	100.0	△ 145,475	△ 7.5

〔歳 出〕

(単位 千円)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度 比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
議会費	56	0.0	55	0.0	1	1.8
総務費	1,490,373	87.9	1,471,094	83.0	19,279	1.3
消防費	141,571	8.4	232,955	13.1	△ 91,384	△ 39.2
公債費	62,757	3.7	68,926	3.9	△ 6,169	△ 9.0
歳出合計	1,694,757	100.0	1,773,030	100.0	△ 78,273	△ 4.4

〔性質別決算状況〕

(単位 千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
人 件 費	1,256,623	74.2	1,301,534	73.4	△ 44,911	△ 3.5
物 件 費	220,247	13.0	149,084	8.4	71,163	47.7
維持補修費	4,742	0.3	18,799	1.0	△ 14,057	△ 74.8
扶 助 費	22,140	1.3	21,330	1.2	810	3.8
補助費等	12,167	0.7	13,837	0.8	△ 1,670	△ 12.1
公 債 費	62,757	3.7	68,926	3.9	△ 6,169	△ 9.0
積 立 金	88,146	5.2	91,423	5.2	△ 3,277	△ 3.6
普通建設事業費	27,935	1.6	108,097	6.1	△ 80,162	△ 74.2
合 計	1,694,757	100.0	1,773,030	100.0	△ 78,273	△ 4.4

予 防 編



春の火災予防運動

平令和7年度全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

令和7年度危険物安全週間推進標語

「危険物 無事故へ挑む ゴング鳴る」

構成市(地域)別防火対象物状況

令和7年4月1日現在

市(地域)別 用途別			合 計	関 市							美 濃 市
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
合 計			5, 558	4, 485	3, 822	84	56	298	140	85	1, 073
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	4	4	4						
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	156	122	98	1	6	12	4	1	34
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類	1	1	1						
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	6	6	6						
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
3	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2	2	2						
	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	7	6	6						1
4	ロ	飲 食 店	77	66	52	5	3	3	2	1	11
	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等		207	174	161	2		5	5	1	33
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	37	24	15		7			2	13
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	798	719	695	2	3	16		3	79
6	イ	(1) 病 院 (※ 1)	7	6	6						1
		(2) 診 療 所 (※ 2)									
		(3) 有床助産所等 (※ 3)	3	2	2						1
		(4) 無床診療所・無床助産所	44	33	27	1		3	2		11
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等	39	33	25	3		3	2		6
		(2) 救 護 施 設									
		(3) 乳 児 院									
		(4) 障 害 児 入 所 施 設	3	3	3						
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等	11	9	6			3			2
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	25	20	15	1	1	3			5
		(2) 更 生 施 設									
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	33	25	19	1		4	1		8
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等	11	8	7			1			3
		(5) 身体障害者福祉センター等	35	33	28			4	1		2
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等	17	17	16			1			
7	小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等		162	125	101	4	1	9	7	3	37
8	図 書 館 ・ 博 物 館 等		22	18	14	1	1	1		1	4
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	4	4	4						
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	4	4	1		1	1		1	
10	車 両 の 停 車 場		1	1	1						
11	神 社 ・ 寺 院 等		137	95	64	5	6	11	1	8	42
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	1, 556	1, 228	1, 003	20	3	122	47	33	328
	ロ	映 画 ス タ ジ オ									
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	64	43	34	3	2	3		1	21
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫									
14	倉 庫		776	614	516	8	1	46	33	10	162
15	そ の 他 の 事 業 場		726	576	489	19	15	24	18	11	150
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	318	258	224	4	6	10	11	3	60
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	231	189	162	4		12	5	6	42
17	重 要 文 化 財		34	17	15			1	1		17

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
 ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
 ※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

構成市(地域)別防火管理者選任状況(甲種防火管理者)

令和7年4月1日現在

市(地域)別 用途別			合 計	関 市														美濃市			
				関		洞戸		板取		武芸川		武儀		上之保							
			8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	
合 計			769	757	618	606	513	501	18	18	14	14	38	38	22	22	13	13	151	151	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	3	3	3	3	3	3													
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	41	41	24	24	21	21	1	1	1	1	1	1					17	17	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類	1	1	1	1	1	1													
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	5	5	5	5	5	5													
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																			
3	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2	2	2	2	2	2													
	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	5	5	5	5	5	5													
4	ロ	飲 食 店	18	18	17	17	13	13	2	2	1	1			1	1			1	1	
		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	102	100	88	86	78	76	1	1			4	4	5	5			14	14	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	20	20	12	12	9	9			2	2					1	1	8	8	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	49	48	39	38	39	38											10	10	
6	イ	(1) 病 院 （ ※ 1 ）	2	2	1	1	1	1											1	1	
		(2) 診 療 所 （ ※ 2 ）																			
		(3) 有床助産所等（※3）	1	1	1	1	1	1													
		(4) 無床診療所・無床助産所	5	5	5	5	3	3	1	1					1	1					
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等	31	31	26	26	19	19	2	2				3	3	2	2			5	5
		(2) 救 護 施 設																			
		(3) 乳 児 院																			
		(4) 障 害 児 入 所 施 設	2	2	2	2	2	2													
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等	6	6	5	5	3	3						2	2					1	1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	12	12	11	11	7	7	1	1	1	1	2	2						1	1
		(2) 更 生 施 設																			
		(3) 助産施設・保育所等	24	24	18	18	14	14	1	1				1	1	1	1	1	1	6	6
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	2	2	2	2													
		(5) 身体障害者福祉センター等	7	7	7	7	6	6						1	1						
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	8	8	8	8	7	7						1	1						
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等	44	44	35	35	27	27	2	2				3	3	2	2	1	1	9	9
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等	6	6	2	2	1	1						1	1				4	4	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等																			
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	4	4	4	4	1	1				1	1	1	1			1	1		
10		車 両 の 停 車 場																			
11		神 社 ・ 寺 院 等	30	29	25	24	19	18	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	5	5	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	104	103	83	82	73	72	3	3				6	6	1	1			21	21
	ロ	映 画 ス タ ジ オ																			
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場																			
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫																			
14		倉 庫	3	3	3	3	3	3													
15		そ の 他 の 事 業 場	73	72	58	57	45	44	1	1	3	3	5	5	2	2	2	2	15	15	
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	141	137	112	108	92	88	2	2	4	4	5	5	4	4	5	5	29	29	
	ロ	イ以外の複合用途対象物	17	15	14	12	11	9							2	2	1	1	3	3	
17		重 要 文 化 財	1	1															1	1	

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう）を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
 ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
 ※3 (1) 以外の病院、(2) 以外の診療所を含む。

構成市(地域)別防火管理者選任状況(乙種防火管理者)

令和7年4月1日現在

市(地域)別 用途別			合 計		関 市														美濃市		
					関		洞戸		板取		武芸川		武儀		上之保						
			8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	8 条 対 象 物	届 出 済 対 象 物	
合 計			195	179	157	141	139	123	4	4	7	7	5	5	2	2			38	38	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等																			
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	6	5	5	4	5	4											1		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類																			
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ン ス ホール																			
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																			
3	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																			
	イ	待 合 ・ 料 理 店 等																			
3	ロ	飲 食 店	46	46	37	37	31	31	2	2	2	2	2	2					9	9	
	4	百 貨 店 ・ マーケット等	42	37	34	29	33	28	1	1									8	8	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	2	2	2	2					1	1			1	1					
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	6	5	6	5	6	5													
6	イ	(1) 病 院 (※ 1)																			
		(2) 診 療 所 (※ 2)																			
		(3) 有床助産所等 (※ 3)																			
		(4) 無床診療所・無床助産所																			
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	4	4	4	4	4	4													
		(2) 救 護 施 設																			
		(3) 乳 児 院																			
		(4) 障 害 児 入 所 施 設																			
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等	1	1	1	1	1	1													
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	5	5	3	3	3	3											2	2	
		(2) 更 生 施 設																			
		(3) 助産施設・保育所等	2	2	2	2	2	2													
		(4) 児童発達支援センター等	1	1															1	1	
		(5) 身体障害者福祉センター等	3	3	3	3	2	2						1	1						
	ニ	幼稚園・特別支援学校等																			
7		小・中・高・大学校等																			
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等	4	4	4	4	2	2	1	1	1	1									
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等																			
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場																			
10		車 両 の 停 車 場																			
11		神 社 ・ 寺 院 等	14	13	6	5	6	5											8	8	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場																			
	ロ	映 画 ス タ ジ オ																			
13	イ	自動車車庫又は駐車場																			
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫																			
14		倉 庫																			
15		そ の 他 の 事 業 場	21	18	16	13	12	9			3	3	1	1					5	5	
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	32	27	30	25	28	23					2	2					2	2	
	ロ	イ以外の複合用途対象物	2	2	1	1	1	1											1	1	
17		重 要 文 化 財	4	4	3	3	3	3											1		

※1 次のいずれにも該当する病院

(i) 診療科名に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。

(ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。

※2 次のいずれにも該当する診療所

(i) 診療科名に特定診療科名を有すること。

(ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。

※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

構成市(地域)別建築確認申請事務処理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

市(地域)別 用途別			合 計	関 市						美 濃 市
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保	
合 計			370	306	296		9		1	64
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等								
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1	1	1					
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類								
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ン ス ホ ール								
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等								
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等								
	ロ	飲 食 店	3							3
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	9	7	7					2
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等								
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	1							1
6	イ	(1) 病 院 (※ 1)								
		(2) 診 療 所 (※ 2)								
		(3) 有 床 助 産 所 等 (※ 3)								
		(4) 無 床 診 療 所 ・ 無 床 助 産 所								
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等	1	1	1					
		(2) 救 護 施 設								
		(3) 乳 児 院								
		(4) 障 害 児 入 所 施 設								
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等								
	ハ	(1) 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等								
		(2) 更 生 施 設								
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	3	1	1					2
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等								
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等								
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等								
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等	3	2	2					1
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等								
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等								
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場								
10		車 両 の 停 車 場								
11		神 社 ・ 寺 院 等	1	1			1			
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	23	17	12		4		1	6
	ロ	映 画 ス タ ジ オ								
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	2	2	2					
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫								
14		倉 庫	13	10	10					3
15		そ の 他 の 事 業 場	10	6	6					4
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	2	1	1					1
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	3	3	3					
17		重 要 文 化 財								
一般住宅・その他			295	254	250		4			41

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
 ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
 ※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

用途別消防用設備等設置検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

設備別 用途別			消 火 設 備				警 報 設 備			避難設備		そ の 他
			消 火 器	屋 設 内 消 火 栓 備	ス ラ ー 設 備 （ プ リ ン ク ）	そ の 他	自 知 動 火 災 報 備	非 設 常 警 報 備	そ の 他	誘 導 灯	避 難 器 具	
合 計			76	21	13	21	190	32	5	85	4	4
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等										
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1					1		3		
2	イ	キャハレー・ナイトクラブ等の類										
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ンス ホール										
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等										
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等								1		
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等										
	ロ	飲 食 店					1	1		1		
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	14	1	7		14	11		13		4
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	7				18			8		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等					3	1				
6	イ	(1) 病 院 （ ※ 1 ）										
		(2) 診 療 所 （ ※ 2 ）										
		(3) 有 床 助 産 所 等 （ ※ 3 ）										
		(4) 無 床 診 療 所 ・ 無 床 助 産 所	3				2	1		3		
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等	1	2	3		2	2	3	2	1	
		(2) 救 護 施 設										
		(3) 乳 児 院										
		(4) 障 害 児 入 所 施 設										
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等							1			
	ハ	(1) 老 人 デ イ サービス センター等					2					
		(2) 更 生 施 設										
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	2				3	2				
		(4) 児 童 発 達 支 援 センター等					1					
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 センター等	1				1			1		
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等	1			1	3	1		1		
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等	2	2			23		1	1	1	
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等					1					
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等										
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場										
10		車 両 の 停 車 場										
11		神 社 ・ 寺 院 等										
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	16	16		17	73			25		
	ロ	映 画 ス タ ジ オ										
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	2			1	2			1		
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫										
14		倉 庫	7			2	18			3		
15		そ の 他 の 事 業 場	7				5	4		2		
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	11		3		16	8		20	2	
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	1				2					
17		重 要 文 化 財										

- ※ 1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう）を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
 ※ 2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
 ※ 3 (1) 以外の病院、(2) 以外の診療所を含む。

火災予防条例等関係届出状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

届 出 区 分	件 数	届 出 区 分	件 数
防火対象物使用開始届	53	火災とまぎらわしい行為届	224
炉 設 置 届	4	煙火打ち上げ・仕掛け届	5
厨房設備設置届		催し物開催届	4
温風暖房機設置届	2	水道断減水届	1
ボイラー設置届	12	道路工事届	872
給湯湯沸設備設置届	4	指定洞道等届	
乾燥設備設置届	4	少量危険物貯蔵取扱届	57
サウナ設備設置届	5	指定可燃物貯蔵取扱届	13
ヒートポンプ冷暖房機設置届		圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	51
火花を生ずる設備設置届		防火管理者選解任届	165
放電加工機設置届		消防計画作成届	235
発電設備設置届	6	消防訓練実施届	1,180
変電設備設置届	29	消防用設備等着工届	140
蓄電池設備設置届	13	消防用設備等設置届	312
ネオン管灯設備設置届		消防用設備等点検結果報告	1,724
水素ガス充填気球設置届		合 計	5,115

指定数量別危険物施設状況

令和7年4月1日現在

製造所等の別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油		販 売	一 般
										給 営 業 用	油 自 家 用		
合 計	545	6	88	41	15	118	2	86	23	46	31	1	88
5 倍 以 下	240		45	10	8	46	2	67	11		5		46
5倍 ～ 10倍以下	121		29	8	7	35		5	10		2	1	24
10倍 ～ 50倍以下	114	4	10	17		31		13	2		22		15
50倍 ～100倍以下	20	1	2	6		1		1		4	2		3
100倍 ～150倍以下	16					4				12			
150倍 ～200倍以下	14		2			1				11			
200倍～1,000倍以下	20	1								19			

構成市(地域)別危険物施設状況

令和7年4月1日現在

製造所等の別 市(地域)別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油		販 売	一 般
										給 営 業 用	油 自 家 用		
合 計	545	6	88	41	15	118	2	86	23	46	31	1	88
関 市	399	5	62	29	9	85	2	60	19	35	26	1	66
関	350	5	58	26	6	68	2	55	19	27	24	1	59
洞 戸	4					1				2			1
板 取	12			1	1	6		2		1			1
武芸川	24		3	2		8		3		2	2		4
武 儀	5		1		1	1				1			1
上之保	4				1	1				2			
美濃市	146	1	26	12	6	33		26	4	11	5		22

危険物施設許可・検査・届出状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油		販 売	一 般
										給 営 業 用	油 自 家 用		
設 置 許 可	10	1	1					6					2
同上完成検査	8		2					6					
変 更 許 可	38	3	1	3		4				1	2		24
同上完成検査	41	3	1			5		1		1	2		28
仮使用承認	38	3	1	3		4				1	2		24
廃 止 届	11					4		6					1
譲渡引渡届	2					1							1
保安監督者選解任届	34	1	10	2		4				5	3		9
立入検査(法第16条の5)	192	2	29	10	2	37		68	1	18	5	1	19

危険物仮貯蔵・仮取扱及びタンク検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分	危政令関係（危険物施設等）					条例関係（少量危険物等）			
	仮貯蔵	仮取扱	水 張 検 査		水 圧 検 査		水張検査	水 圧 検 査	
			1万 ^{リットル} 以下	1万 ^{リットル} ～ 100万 ^{リットル} 以下	1万 ^{リットル} 以下	1万 ^{リットル} ～ 100万 ^{リットル} 以下	1万 ^{リットル} 未満	600 ^{リットル} 以下	600 ^{リットル} 超え
件数	2	2	24		2				

火薬類許可・保安検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	件 数
火工品譲受許可	
火薬類譲受許可	
火薬類譲受許可 2 5 kg未満	
煙火消費許可	9
火薬庫保安検査	1

火薬類立入検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	件 数
販売業者	
消 費（碎石等）	
消 費（煙火）	9
火 薬 庫（3級）	
庫外貯蔵所	2

高圧ガス関係事業所数

令和7年4月1日現在

適用法令別 業 種 別		合 計	一 般	液 石	一 般 ・ 液 石	冷 凍
製造所	第1種	10	4	4	1	1
	第2種	50	29	3	3	15
貯蔵所	第1種	10	2	6	2	
	第2種	25	21	1	3	
販売事業者		56	32	24		
特定高圧ガス消費事業所		14	2	12		
工業用液化石油ガス消費設備		78		78		

高圧ガス許可・完成検査・保安検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

適用法令別 許可・完成検査・保安検査		合 計	一 般	液 石	一 般 ・ 液 石	冷 凍
製造所	設置許可	1		1		
	設置完成検査					
	変更許可	4	1	2	1	
	変更完成検査	4	1	2	1	
貯蔵所	設置許可					
	設置完成検査					
	変更許可					
	変更完成検査					
保安検査		4	1	2	1	

高圧ガス関係事業所立入検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

適用法令別 業 種 別		合 計	一 般	液 石	一 般 ・ 液 石	冷 凍
製造所	第1種	4	1	2	1	
	第2種	23	14	1		8
貯蔵所	第1種	3		1	2	
	第2種	7	7			
販売事業者		18	12	6		
特定高圧ガス消費事業所		3	1	2		
工業用液化石油ガス消費設備		26		26		

液化石油ガス関係事業者数

令和7年4月1日現在

区 分	件 数
液化石油ガス販売登録事業者	19
認定保安機関	17
認定液化石油ガス販売事業者	1
許可貯蔵施設	3
特定供給設備	12
特定液化石油ガス設備工事事業者	28

液化石油ガス許可・完成検査・保安機関認定状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	件 数
販売事業登録	
保安機関認定	
保安機関認定更新	5
貯蔵施設・特定供給設備	設置許可
	変更許可
	設置完成検査
	変更完成検査

液化石油ガス関係事業者立入検査状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区 分	件 数
販売事業者	5
保安機関	5
貯蔵施設	1
特定供給設備	3
特定液化石油ガス設備工事事業者	9

警 防 編



ロープレスキュー研修会

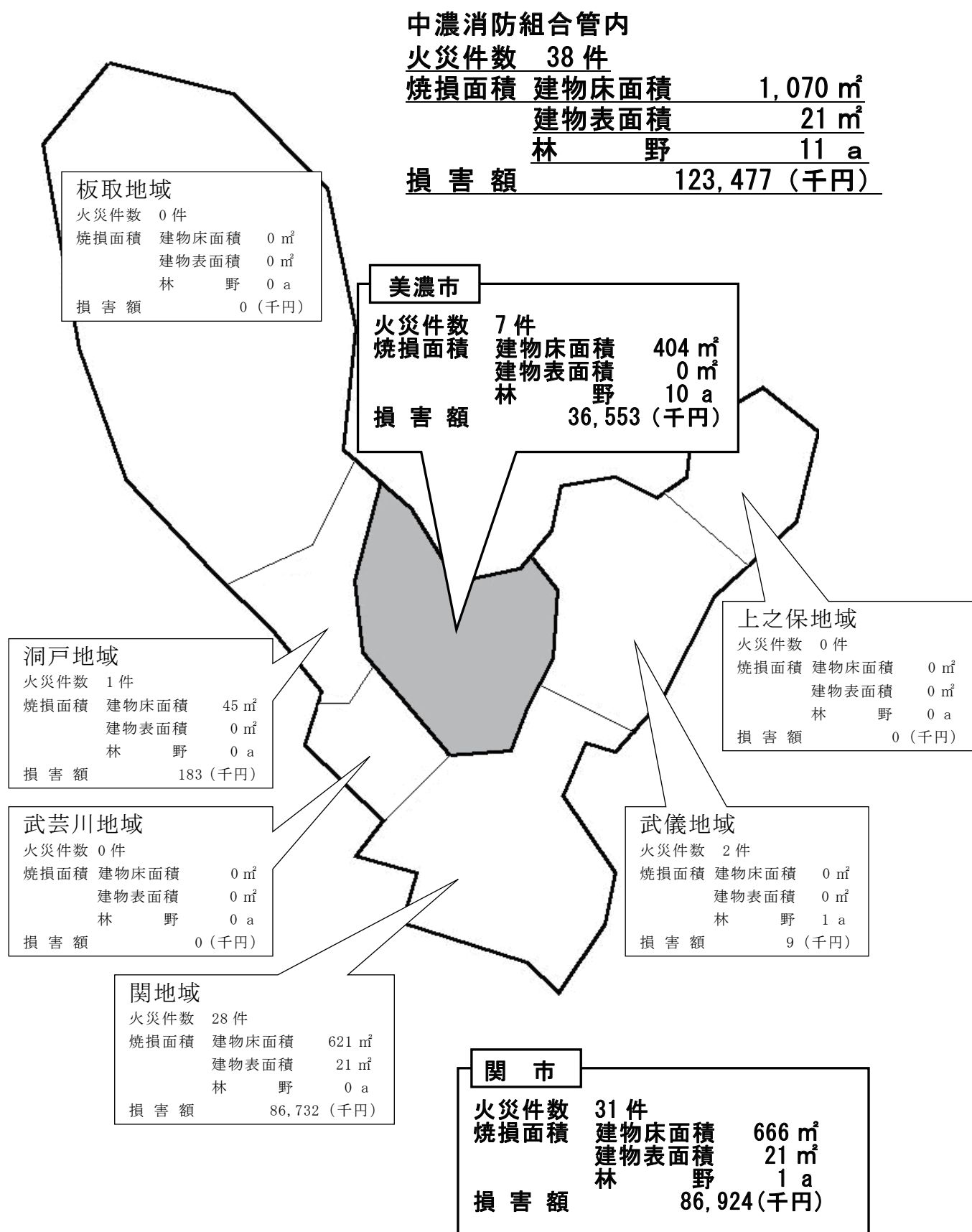
構成市(地域)別火災発生状況(1)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分		令和	令和	増 減	増減率	年 別	構 成 市 (地域) 別							美濃市
		6年	5年	C	(%)		関 市							
		A	B	(A-B)	C／B			関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保	
火 災 件 数		38	35	3	8.6	6	31	28	1			2		7
						5	29	25	2	2				6
種 別	建 物	25	15	10	66.7	6	21	19	1			1		4
						5	11	9	1	1				4
内 容	林 野	2	1	1	100.0	6	1					1		1
						5	1	1						
	車 両	3	5	△ 2	△ 40.0	6	2	2						1
						5	5	5						
	その他	8	14	△ 6	△ 42.9	6	7	7						1
						5	12	10	1	1				2
	焼 損 面 積	1,070	793	277	34.9	6	666	621	45					404
						5	332	312		20				461
面 積	建 物 表 面 積 (㎡)	21	32	△ 11	△ 35.6	6	21	21				0		
						5	20	20						12
	林野 (a)	11	2	9	459.0	6	1					1		10
						5	2	2						
建物焼損棟数		37	30	7	23.3	6	30	25	4			1		7
						5	17	15	1	1				13
焼 損 程 度	全 焼	15	12	3	25.0	6	13	9	4					2
						5	7	6		1				5
	半 焼					6								
						5								
度	部分焼	9	6	3	50.0	6	7	7						2
						5	2	2						4
	ぼ や	13	12	1	8.3	6	10	9				1		3
						5	8	7	1					4
り災世帯		17	17			6	13	12				1		4
						5	12	12						5
り災人員		48	31	17	54.8	6	40	36				4		8
						5	22	22						9
死者(人)		6		6		6	5	4				1		1
						5								
負傷者(人)		4	1	3	300.0	6	2	2						2
						5	1		1					
損 害 額 (千円)	建 物	87,159	38,855	48,304	124.3	6	75,846	75,654	183			9		11,313
						5	15,899	15,838		61				22,956
	林 野					6								
						5								
	車 両	12	1,160	△ 1,148	△ 99.0	6	12	12						
						5	1,160	1,160						
	その他	36,293	1,085	35,208	3,245.0	6	11,053	11,053						25,240
						5	1,085	1,085						
	爆 発	13		13		6	13	13						
						5								
	合 計	123,477	41,100	82,377	200.4	6	86,924	86,732	183			9		36,553
						5	18,144	18,083		61				22,956
出 火 率		3.7	3.4	0.3	9.0	6	3.7	3.9	5.9			7.2		3.6
						5	3.4	3.4	11.8	21.8				3.1

※ 出火率：人口10,000人当たりの出火件数

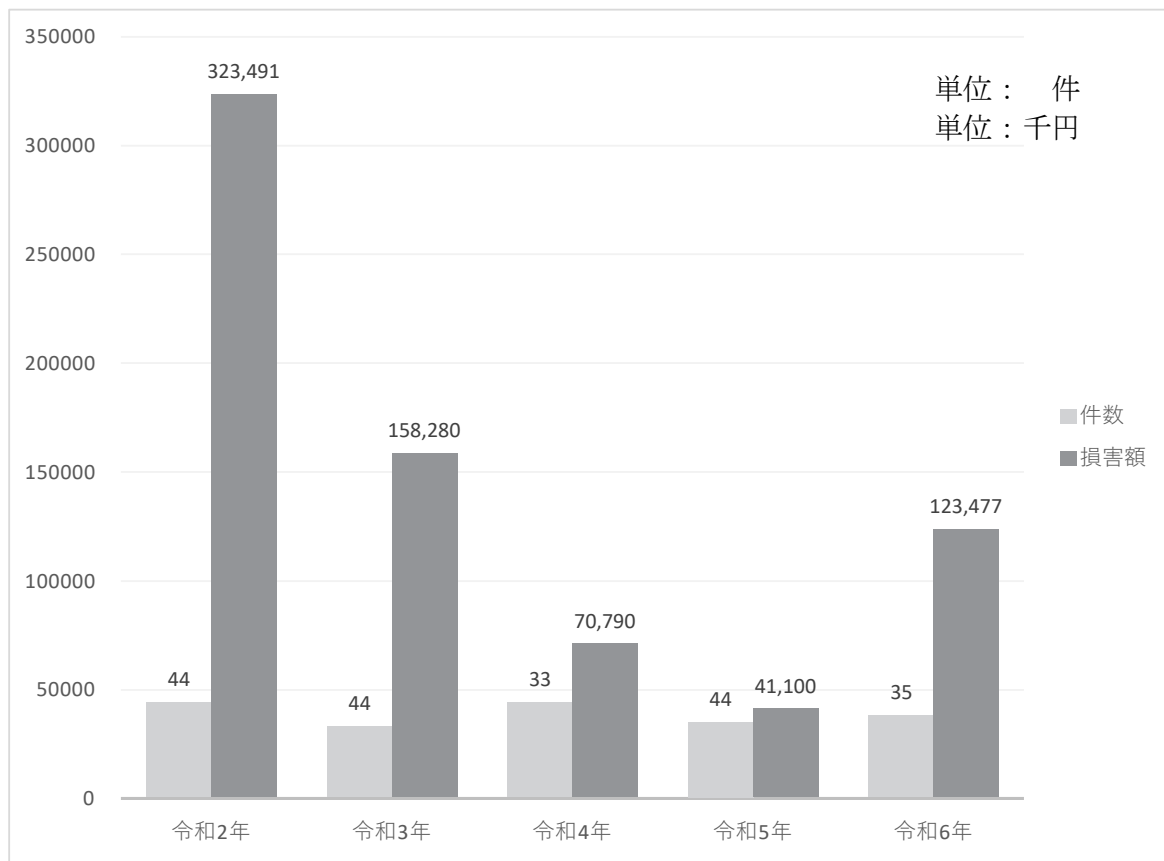
構成市(地域)別火災発生状況(2)



過去5年間における火災状況

火災種別 \ 年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
建 物 火 災	19	21	17	15	25
林 野 火 災	1	1	3	1	2
車 両 火 災	10	3	3	5	3
その他の火災	14	8	21	14	8
合 計	44	33	44	35	38

過去5年間における火災件数及び損害額状況



(参考)

最 多 火 災 件 数	昭和61年	126件
最 高 損 害 額	平成 2年	381,252(千円)

※組合発足が昭和46年8月のため、翌年の昭和47年からの調査結果

月別火災発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

月別 種別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災件数		2	4	3	2	1		2	7	5	4	5	3	38
火災 種別	建物	1	3	3	2	1		2	2	3	4	1	3	25
	林野								1	1				2
	車両								2			1		3
	その他	1	1						2	1		3		8
焼損 棟数	全焼	1			4			2		2	1	1	4	15
	半焼													
	部分焼	2	1	1				1	2				2	9
	ぼや	1	1	2		1		1		2	3		2	13
り災世帯		2	4	3		1			1	1	1		4	17
り災人員		6	11	7		1			1	1	16		5	48
焼損 面積	建物床面積(㎡)	122	1	61	45			98	13	296	24	17	393	1,070
	建物表面積(㎡)		1	0				16					3	21
	山林(a)								10	1				11
死傷 者	死者	1	2	1					1				1	6
	負傷者			1					1	2				4
損害額(千円)		7,991	349	7,299	233			13,644	26,967	14,417	6,143	24	46,410	123,477

時間別火災発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

時間 年別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
令和6年		1	1	2	2			3	1	1	2	4	1	4	3	3	1	4		1	1		2		1	38
令和5年	1	2		1			1		1	2		7	2	2	2	4		4		2	2		2			35

校下別火災発生状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分 市・小学校別	計	出 火 件 数				焼 損 面 積			損害額 (千円)	死 者	負 傷 者
		建 物	林 野	車 両	その他	建 物 床 面積(m ²)	建 物 表 面積(m ²)	林野(a)			
総 計	38	25	2	3	8	1,070	21	11	123,477	6	4
関 市	31	21	1	2	7	666	21	1	86,924	5	2
安 桜	5	4			1	112	16		4,752	1	1
旭ヶ丘	2	1			1				11,000	1	
桜ヶ丘	1	1				11			1,671		
瀬 尻	1			1					12		
倉 知	3	3				312	2		25,623	1	
南ヶ丘	1	1				2			31		
富 岡	3	1		1	1		1		377		1
田 原	6	3			3	41			5,419		
下有知	1	1					1		5		
富 野	1	1							9,653		
金 竜	4	3			1	143			28,189	1	
洞 戸	1	1				45			183		
板 取											
博 愛											
寺 尾											
武 芸											
武 儀	2	1	1				0	1	9	1	
上之保											
美濃市	7	4	1	1	1	404		10	36,553	1	2
美 濃	4	2	1		1	282		10	28,595		2
牧 谷	2	2				122			7,958	1	
大矢田											
藍 見											
中有知	1			1							

過去10年間の焼死者発生状況

出火日時	火災種別	出火場所	火元用途	焼損棟数				死者		
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	男	女	計
平成27年2月25日 23時00分	建物	関市広見	専用住宅		1				1	1
平成27年4月20日 20時30分	建物	関市中之保	専用住宅		1			1		1
平成27年7月29日 14時25分	建物	美濃市生櫛	専用住宅	1			1		1	1
平成29年4月7日 16時12分	建物	関市神明町	長屋式住宅	1			2	1		1
平成29年5月6日 14時30分	その他	美濃市松森	市道					1		1
平成29年12月25日 2時15分	建物	関市下有知	車庫	1		1		1		1
令和2年1月10日 19時55分	車両	関市板取	車両					1		1
令和3年4月25日 11時00分	その他	美濃市上条	田畑					1		1
令和3年4月26日 22時05分	建物	関市西欠ノ下	専用住宅	1		2		1		1
令和6年1月11日 17時55分	建物	美濃市御手洗	専用住宅	1		2	1	1		1
令和6年2月15日 17時20分	その他	関市元重町	庭						1	1
令和6年2月24日 11時35分	建物	関市仲町	専用住宅					1		1
令和6年3月17日 9時38分	建物	関市下之保	専用住宅				1		1	1
令和6年8月25日 10時40分	その他	関市戸田	河川敷					1		1
令和6年12月24日 8時05分	建物	関市馬場出	専用住宅	3		2	1	1		1

令和6年主な火災

(損害額100万円以上)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

項目 月 日	火災 種 別	発 生 場 所	火 用 元 途	気 象 状 況				建 物 焼 損		損害額 (千円)
				天 候	風 向	風 速 (m/s)	湿 度 (%)	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	
1月11日	建物	美濃市御手洗	専用住宅	晴	南南東	0	68	122.12		7,958
3月2日	建物	関市小屋名	寺院	晴	西北西	2	39	60.6		7,286
7月8日	建物	関市平和通	倉庫	晴	西北西	0.7	77.7	97.75	16	3,991
7月24日	建物	関市神野	倉庫	曇	東北東	2	80			9,653
8月21日	その他	美濃市曾代	競技場	晴	南西	2	53			25,240
8月24日	建物	関市桜ヶ丘	空き店舗	晴	南西	0.7	98.3	11		1,671
9月5日	建物	美濃市前野	工場	曇	北	1	66	281.9		3,354
9月26日	その他	関市黒屋	工場屋外	曇	南西	2	62			11,000
10月4日	建物	関市新迫間	工場	雨	北東	1	99			3,533
10月27日	建物	関市東田原	倉庫	曇	東南東	2	99	24		1,862
12月13日	建物	関市虹ヶ丘南	店舗	曇	南南西	0	78	81.15		20,885
12月24日	建物	関市馬場出	専用住宅	曇	無風状態	0	98	312	2.48	25,520

火災覚知別状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分	1 1 9 番	一 般 加 入	事 後 聞 知	そ の 他	合 計
件 数	23	5	9	1	38
比率(%)	60.5	13.2	23.7	2.6	100.0

風 速 と 湿 度

区 分		火 災 件 数					焼 損 棟 数				焼 損 面 積		
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物床 (㎡)	建物表 (㎡)	林 野 (a)
合 計		38	25	2	3	8	15		9	13	1,070	32	11
0 m 3 m 未 満	35% 未 満	1	1							1			
	35%以上55%未 満	6	3		2	1			1	1	62		
	55%以上75%未 満	7	5			2	3		2	4	418	1	
	75% 以 上	13	10			3	7		4	6	526	19	
3 m 6 m 未 満	35% 未 満	1	1				4				45		
	35%以上55%未 満	5	2	1	1	1			1			1	1
	55%以上75%未 満	2	1			1	1				17		
	75% 以 上	3	2	1					1	1	2		10
6 m 9 m 未 満	35% 未 満												
	35%以上55%未 満												
	55%以上75%未 満												
	75% 以 上												
9 m 以 上	35% 未 満												
	35%以上55%未 満												
	55%以上75%未 満												
	75% 以 上												
不 明													

別 火 災 状 況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

り 災		死傷者		損 害 額 （ 千 円 ）					
り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	爆 発
17	48	6	4	123,477	87,159		12	36,293	13
1	1								
4	11	1		32,556	7,304		12	25,240	
3	10	3	1	22,388	11,388			11,000	
6	22	2	1	67,867	67,847			20	
				183	183				
1	2		1	427	381			33	13
				24	24				
2	2		1	32	32				

構成市(地域)別火災原因状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

原 因 別	市(地域)別	合 計	関 市						美 濃 市	
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀		上 之 保
総 件 数		38	31	28	1			2		7
た ば こ										
こ ん ろ		3	2	2						1
ス ト ー ブ		2	1					1		1
電 灯 ・ 電 話 等 配 線		1	1	1						
火 遊 び		1	1	1						
た き 火		2	2	1	1					
火 入 れ		2	2	2						
放 火		6	6	6						
放 火 の 疑 い		1	1	1						
配 線 器 具		1	1	1						
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー										
電 気 機 器		2	1	1						1
そ の 他		13	10	9				1		3
不 明 ・ 調 査 中		4	3	3						1

月別火災原因状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

原因別	月別 総件数	損害額 (千円)	月別件数											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数	38	123,477	2	4	3	2	1		2	7	5	4	5	3
たばこ														
こんろ	3	7,291			2						1			
ストーブ	2	7,967	1		1									
電灯・電話等配線	1	9,653							1					
火遊び	1	695										1		
たき火	2	188				1								1
火入れ	2	3,991							1				1	
放火	6	355		2						1			3	
放火の疑い	1	1,862										1		
配線器具	1	31								1				
マッチ・ライター														
電気機器	2	36,240								1	1			
その他	13	5,383	1	2		1	1			4	1	2	1	
不調・明査中	4	49,821									2			2

構成市(地域)別救急出場状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分		令和 6年	令和 5年	増減 C(A-B)	増減率 (%)	構成市（地域）別								美濃市	その他
		A	B			関市									
							関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保			
出 場 件 数		5,080	5,133	△ 53	△ 1.0	4,157	3,394	164	76	246	192	85	914	9	
搬 送 件 数		4,617	4,772	△ 155	△ 3.2	3,776	3,081	143	66	230	178	78	837	4	
搬 送 人 員		4,643	4,800	△ 157	△ 3.3	3,796	3,092	144	66	232	184	78	843	4	
出 場 事 件 数 内 訳	火災	31	34	△ 3	△ 8.8	24	21	1			2		5	2	
	自然災害														
	水難	24	30	△ 6	△ 20.0	10	3	4	3				14		
	交通事故	326	325	1	0.3	273	229	8	3	15	16	2	46	7	
	労働災害	77	64	13	20.3	61	46	5	3	3	3	1	16		
	運動競技	43	30	13	43.3	37	35		1		1		6		
	一般負傷	810	759	51	6.7	677	548	24	12	38	32	23	133		
	加害	11	5	6	120.0	11	11								
	自損行為	34	32	2	6.3	25	21	1		3			9		
	急病	3,366	3,477	△ 111	△ 3.2	2,755	2,236	102	49	175	134	59	611		
転院搬送	338	345	△ 7	△ 2.0	266	236	15	2	10	3		72			
その他	20	32	△ 12	△ 37.5	18	8	4	3	2	1		2			
計	5,080	5,133	△ 53	△ 1.0	4,157	3,394	164	76	246	192	85	914	9		

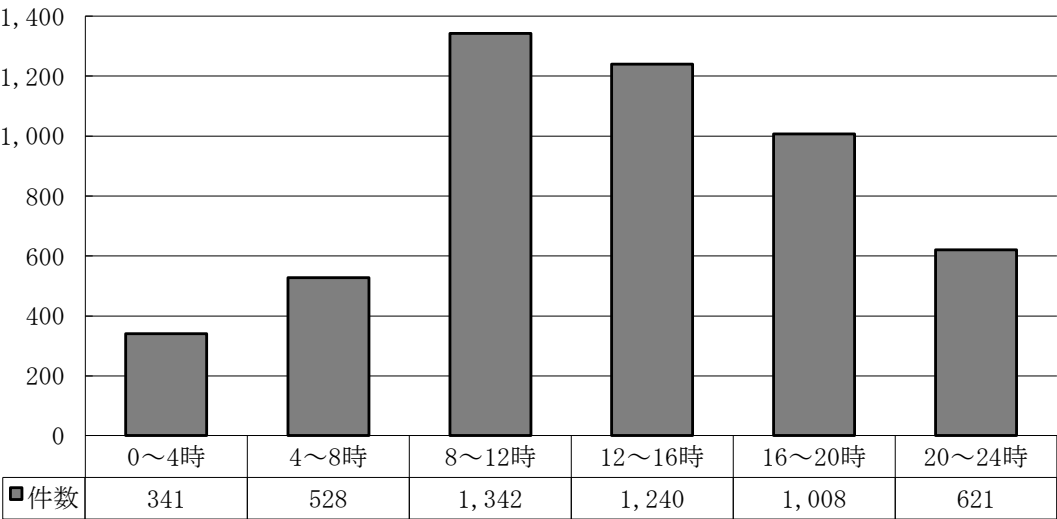
※ 1日平均出場件数 13.9件

1日平均搬送人員 12.7人

時間別出場状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

(件数) 合計 5,080 件



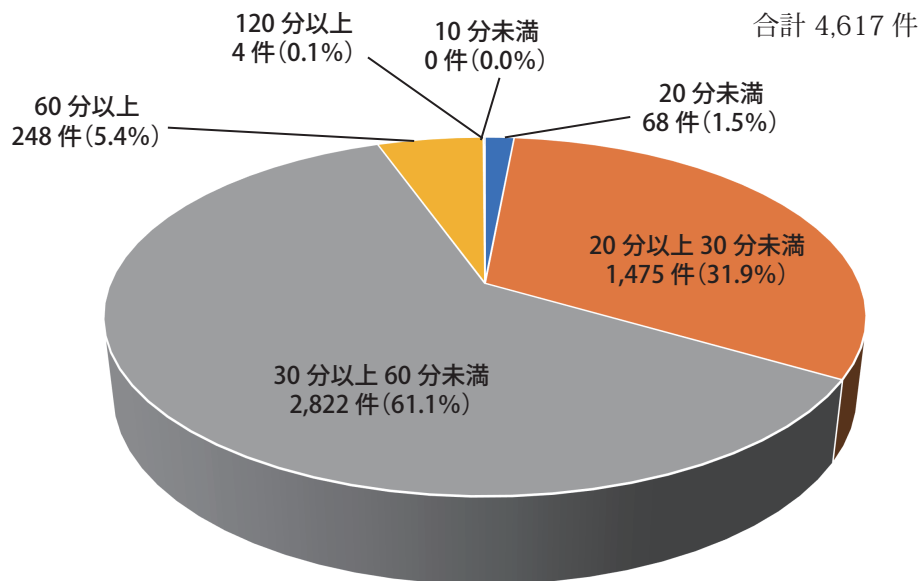
応急処置実施状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

救急種別		急病	交通	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員		3,084	286	756	797	32,848
処置項目	計	11,036	991	2,609	1,788	16,424
	血圧測定	2,913	273	722	476	4,384
	血中酸素飽和度測定	2,940	276	740	478	4,434
	心電図	2,867	226	658	443	4,194
	聴診器聴取	618	62	65	54	799
	保温	616	30	122	93	861
	被覆	3	21	86	24	134
	止血	5	14	74	26	119
	固定	6	56	57	20	139
	酸素吸入	640	16	39	121	816
	気道確保	53	3	8	8	72
	人工呼吸	98	6	8	9	121
	心肺蘇生	88	3	6	9	106
	除細動	33	1	4	3	41
	ラリンゲアルマスク等使用の気道確保	33		6	3	42
	気管挿管	6		1	5	12
	静脈路確保	62	2	7	10	81
	薬剤投与	29	1	5	2	37
	心肺停止前のショックに対する輸液	15	1	1	4	21
	心肺止前の血糖測定ﾌﾟﾄﾞｳ糖投与	11				11

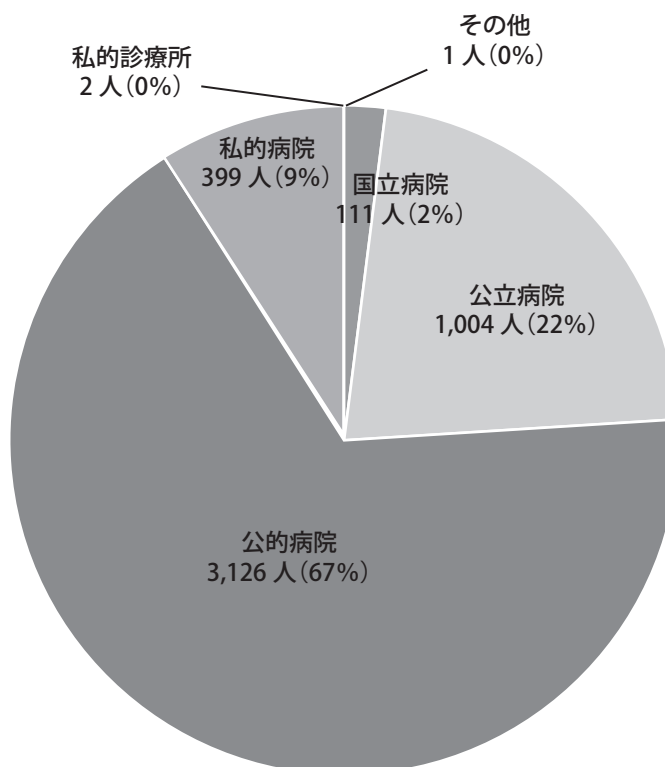
収容時間別搬送状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日



医療機関別搬送状況

合計 4,643 人



年 齢 性 別 搬 送 状 況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

種 別 年 齢	計	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
		4,643	5		13	287	74	42	761	7	21	3,096	337
計	男	2,479	4		12	182	57	35	353	6	8	1,639	183
	女	2,164	1		1	105	17	7	408	1	13	1,457	154
0～9	男	122				5			22			90	5
	女	72				1			13			50	8
10～19	男	125				32	3	31	14	1		43	1
	女	89			1	9	1	6	5		4	60	3
20～29	男	103			7	29	10	1	7	3	1	41	4
	女	105				14	5		3		2	66	15
30～39	男	87			1	18	8	1	13		1	42	3
	女	75				8			1		2	47	17
40～49	男	102				14	8		8		1	63	8
	女	86				15	1		7		1	56	6
50～59	男	206			1	29	7		22			126	21
	女	130				12	3		11	1		95	8
60～69	男	303	1			27	11	2	38		2	192	30
	女	204				14	4	1	35		2	137	11
70～79	男	552	1		3	17	10		70	1	1	386	63
	女	427				20	3		74		2	294	34
80～89	男	623	1			9			120		2	453	38
	女	572				9			154			372	37
90～99	男	249	1			2			36	1		199	10
	女	382	1			3			101			264	13
100以上	男	7							3			4	
	女	22							4			16	2

過去 5 年間の救急隊別出場状況

種 別 年 別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
令和 2 年	関 消 防 署	16	1	5	177	31	3	301	5	14	1,139	227	14	1,933
	美 濃 消 防 署	7		6	36	7		103		9	376	54	4	602
	西 分 署	4		3	37	8	3	98	1	6	450	24	1	635
	洞 戸 出 張 所			4	13	2		40		3	161	10	4	237
	板取川出張所			1	5	2		25		8	54	1	1	97
	武芸川出張所	15		2	18	5		49		3	208	9	4	313
	武儀出張所	1		1	12	5		36		2	101			158
	津保川出張所				3	2		18			48		4	75
	計	43	1	22	301	62	6	670	6	45	2,537	325	32	4,050
令和 3 年	関 消 防 署	10		1	150	25	6	322	3	11	1,276	219	29	2,052
	美 濃 消 防 署	9		1	45	12		107	2	8	415	54	2	655
	西 分 署	1		1	58	8	5	128		3	464	30	2	700
	洞 戸 出 張 所			3	5	3		46			120	8	3	188
	板取川出張所				1			27			55	4	3	90
	武芸川出張所	16			20	8	1	56	1	8	264	12	4	390
	武儀出張所				13	4		36	1		129	3	1	187
	津保川出張所				1	1		12			56		3	73
	計	36		6	293	61	12	734	7	30	2,779	330	47	4,335
令和 4 年	関 消 防 署	16		3	161	25	8	336	8	16	1,441	201	57	2,272
	美 濃 消 防 署	6		13	39	5		131		7	474	72	15	762
	西 分 署	3		2	52	10	2	140	1	6	497	15	14	742
	洞 戸 出 張 所	1		8	6	3		44			174	9	5	250
	板取川出張所			3	5	1		19		1	56	3		88
	武芸川出張所	11		6	23	7		63	1	5	289	11	5	421
	武儀出張所	1			11	4	1	37			149		1	204
	津保川出張所	1			6		1	21		1	50		1	81
	計	39		35	303	55	12	791	10	36	3,130	311	98	4,820
令和 5 年	関 消 防 署	17			182	29	25	340	3	13	1,618	223	28	2,478
	美 濃 消 防 署	2		4	39	6	1	106	2	4	521	76	5	766
	西 分 署	2		1	50	11	3	114		7	552	24	7	771
	洞 戸 出 張 所	1		4	10	4		43		1	185	23	2	273
	板取川出張所			5	3	2		17		3	49	1	2	82
	武芸川出張所	11		2	25	6	1	67		3	305	3	2	425
	武儀出張所	1			6	3		47		1	169			227
	津保川出張所			1	2	3		26			78		1	111
	計	34		17	317	64	30	760	5	32	3,477	350	47	5,133
令和 6 年	関 消 防 署	11		1	167	33	28	392	6	15	1,566	218	6	2,443
	美 濃 消 防 署	3		1	54	10	3	139	5	6	575	20	2	818
	西 分 署	13		3	26	7	2	64		4	277	13	3	412
	洞 戸 出 張 所	1			14	3	1	33			147	3	1	203
	板取川出張所				3	1		24			63			91
	武芸川出張所	3		10	46	15	8	103		7	484	67	1	744
	武儀出張所			6	11	5		41		2	199	15	4	283
	津保川出張所			3	5	3	1	14			55	3	2	86
	計	31		24	326	77	43	810	11	34	3,366	339	19	5,080

傷病程度別搬送状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分	死 亡	重 篤	重 症	中等症	軽 症	その他	計
急 病	46	66	274	1,603	1,107		3,096
交 通 事 故	2	4	11	72	198		287
一 般 負 傷	2	6	55	319	379		761
そ の 他	6	11	137	255	90		499
計	56	87	477	2,249	1,774		4,643

構成市(地域)別救助活動状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分		令和 6 年	令和 5 年	増 減	市(地域)別							高 速 道 路	そ の 他	
					関 市						美 濃 市			
						関 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保				
出 場 件 数		62	47	15	43	29	6	5	1	2		18	1	
活 動 件 数		32	27	5	21	12	5	3		1		11		
活 動 件 数 内 訳	火 災													
	交 通 事 故	9	10	△ 1	6	5	1					3		
	水 難 事 故	11	9	2	5	2	2	1				6		
	自 然 災 害													
	機 械 に よる 事 故													
	建 物 等 に よる 事 故													
	ガス及び酸欠 による事故		1	△ 1										
	爆 発 事 故													
	そ の 他	12	7	5	10	5	2	2		1		2		
救 助 人 員		39	33	6	29	15	8	4		2		10		

構成市(地域)別消防水利設置状況

令和7年4月1日現在

種 別 市(地域)別		合 計	防 火 水 槽					消 火 栓			その 他の 水利
			計	基 準 適 合	基 準 不適合	耐 震		計	基 準 適 合	基 準 不適合	
						100m³	60m³				
合 計		4, 015	804	627	177	30	9	3, 211	1, 436	1, 775	
関 市		3, 151	683	523	160	24	9	2, 468	1, 044	1, 424	
関	関 消 防 署	1, 508	296	246	50	22	7	1, 212	614	598	
	西 分 署	300	96	62	34	2	2	204	83	121	
洞 戸	洞 戸 出 張 所	178	81	59	22			97	17	80	
板 取	板 取 川 出 張 所	168	68	61	7			100	29	71	
武 芸 川	武 芸 川 出 張 所	313	54	34	20			259	65	194	
武 儀	武 儀 出 張 所	416	40	23	17			376	159	217	
上 之 保	津 保 川 出 張 所	268	48	38	10			220	77	143	
美 濃 市		864	121	104	17	6		743	392	351	

構成市(地域)別中高層建築物状況

令和7年4月1日現在

階 数 市(地域)別		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階 以上	合計	うち 地下
合 計		983	162	53	16	5	5	5	1	1,230	29
関 市		845	138	49	15	5	4	5	1	1,062	26
関	関 消 防 署	723	126	42	13	4	3	5	1	917	22
	西 分 署	51	8	5	2		1			67	
洞 戸	洞 戸 出 張 所	8								8	
板 取	板 取 川 出 張 所	1		1						2	
武 芸 川	武 芸 川 出 張 所	42				1				43	3
武 儀	武 儀 出 張 所	10	2	1						13	
上 之 保	津 保 川 出 張 所	10	2							12	1
美 濃 市		138	24	4	1		1			168	3

用途別中高層建築物状況

令和7年4月1日現在

用 途 別			階 別	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階 以 上	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等		2								2
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		5	1							6
2	イ	キャハレ・ナイトクラブの類										
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル										
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等										
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		1								1
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等		3								3
	ロ	飲 食 店		2		1						3
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等		1	1							2
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等		4	3	1	2		1	2		13
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等		136	67	28	5	1	2	3	1	243
6	イ	(1) 病 院 (※ 1)			1		1					2
		(2) 診 療 所 (※ 2)										
		(3) 有 床 診 療 所 等 (※ 3)		1								1
		(4) 無 床 診 療 所 等 (※ 4)		3								3
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等		6	6	2		1				15
		(2) 救 護 施 設										
		(3) 乳 児 院										
		(4) 障 害 児 入 所 施 設										
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等		1								1
	ハ	(1) 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等					1					1
		(2) 更 生 施 設										
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等										
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等		1	1							2
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等		2								2
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等			1							1
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等		42	25	3			1			71
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等		4								4
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等										
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場		1								1
10		車 両 の 停 車 場										
11		神 社 ・ 寺 院 等		4	1							5
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		85	12	3						100
	ロ	映 画 ス タ ジ オ										
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場		3	2							5
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫										
14		倉 庫		27	2	2	1					32
15		そ の 他 の 事 業 場		53	6	3	4	3	1			70
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物		72	18	6	1					97
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物		56	14	4	1					75
17		重 要 文 化 財		1								1
一 般 住 宅 ・ そ の 他				467	1							468
合 計				983	162	53	16	5	5	5	1	1,230

※1 特定診療科名を有し、病床を有するもの
 ※2 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有するもの
 ※3 病院、入院（所）を有する診療所又は助産所
 ※4 入院（所）施設を有しない診療所又は助産所

消防車両等配置状況

令和7年4月1日現在

所属	名 称	登録番号	車 名	年式	購入年月日
消防本部	乗 用 車	岐阜303 て 5423	ト ヨ タ	R6	R6. 3. 7
	人 員 搬 送 車	岐阜301 て 9631	ト ヨ タ	H19	H19. 11. 29
	指 揮 支 援 車	岐阜800 そ 2016	ス バ ル	H30	H30. 12. 13
	広 報 車	岐阜301 さ 7136	ト ヨ タ	H17	H17. 11. 25
	救 難 機 動 車	岐阜800 せ 2048	イ ス ズ	H21	H21. 12. 28
	危 険 物 査 察 車	岐阜504 せ 2231	ト ヨ タ	R4	R 4. 11. 8
	非 常 用 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 1633	ト ヨ タ	H21	H21. 9. 3
	本 部 連 絡 車	岐阜580 に 1297	ダ イ ハ ツ	H20	H20. 7. 10
	資 機 材 搬 送 車	岐阜88 ろ 4582	ミ ツ ビ シ	H9	H 9. 11. 25
	軽 資 機 材 搬 送 車	岐阜480 の 5513	ス ズ キ	R3	R 3. 10. 29
消防署	指 揮 車	岐阜831 り 119	ト ヨ タ	H21	H21. 3. 27
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	岐阜800 は 2454	イ ス ズ	H28	H28. 2. 9
	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 あ 8800	ヒ ノ	R7	R 7. 3. 17
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	岐阜800 す 3128	ヒ ノ	H16	H16. 10. 14
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	岐阜800 は 1326	ヒ ノ	H19	H19. 1. 15
	は し ご 付 消 防 自 動 車	岐阜800 は 347	ヒ ノ	H13	H13. 12. 21
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 そ 6595	ト ヨ タ	R5	R 5. 2. 14
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 そ 3246	ト ヨ タ	R2	R 2. 1. 28
	救 助 工 作 車	岐阜800 は 1470	ヒ ノ	H19	H19. 12. 3
	資 機 材 搬 送 車	岐阜800 せ 5538	ミ ツ ビ シ	H25	H25. 2. 13
	査 察 車	岐阜880 あ 1017	ダ イ ハ ツ	H23	H23. 10. 26
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H 6	H 6. 9. 15
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H30	H30. 12. 13
美濃消防署	指 揮 車	岐阜800 せ 9940	ト ヨ タ	H29	H29. 2. 3
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	岐阜800 は 2322	ヒ ノ	H27	H27. 3. 19
	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 せ 6636	ヒ ノ	H26	H26. 2. 19
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	岐阜800 さ 8931	ヒ ノ	H14	H14. 10. 10
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 そ 1081	ト ヨ タ	H30	H30. 2. 9
	救 助 工 作 車	岐阜800 は 1729	ヒ ノ	H22	H22. 2. 26
	資 機 材 搬 送 車	岐阜800 そ 5558	ミ ツ ビ シ	R4	R 4. 2. 24
	軽 資 機 材 搬 送 車	岐阜480 せ 2681	ダ イ ハ ツ	H24	H24. 5. 14
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H26	H26. 2. 19

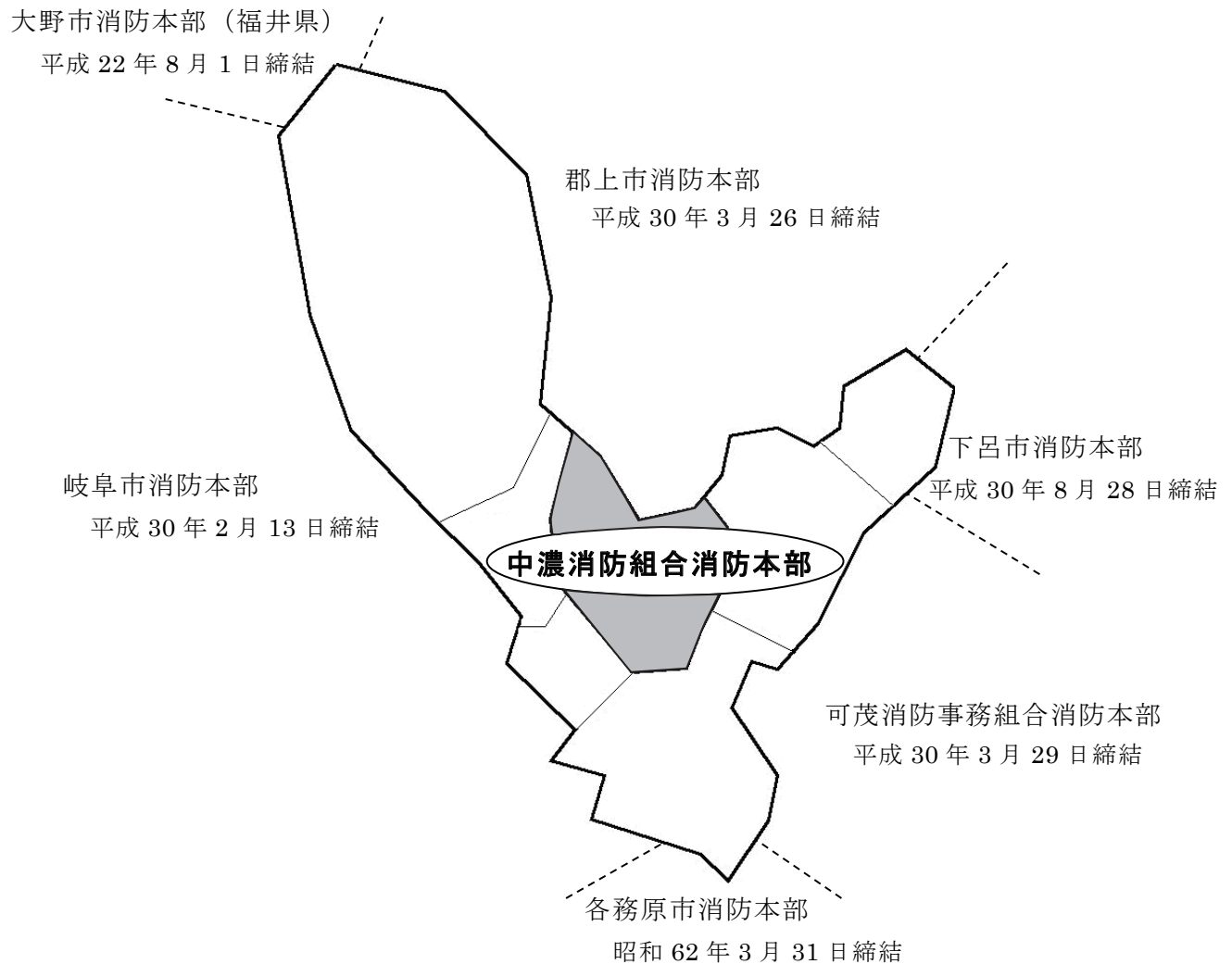
所属	名 称	登録番号	車 名	年式	購入年月日
西 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 そ 918	ヒ ノ	H29	H29. 12. 13
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 そ 5548	ト ヨ タ	R4	R 4. 2. 22
	広 報 車	岐阜880 あ 585	ス バ ル	H21	H21. 2. 27
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H 8	H 8. 9. 11
洞 戸 出 張 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 そ 2014	ヒ ノ	H30	H30. 12. 13
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 5237	ト ヨ タ	H24	H24. 10. 30
	広 報 車	岐阜830 ろ 119	ス バ ル	H14	H14. 3. 21
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ラ ビ ッ ト	H10	H10. 9. 29
板 取 川 出 張 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 そ 4191	ヒ ノ	R2	R 2. 12. 9
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 9748	ト ヨ タ	H28	H28. 12. 2
	広 報 車	岐阜880 あ 2671	ダ イ ハ ツ	R4	R 4. 12. 9
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H10	H10. 5. 8
武 芸 川 出 張 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 そ 6332	ヒ ノ	R4	R 4. 11. 21
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 7799	ト ヨ タ	H27	H27. 3. 4
	広 報 車	岐阜880 あ 2904	ダ イ ハ ツ	R6	R6. 8. 29
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H 6	H 6. 9. 15
武 儀 出 張 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 そ 3294	ヒ ノ	R2	R 2. 2. 18
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 6559	ト ヨ タ	H26	H26. 1. 21
	広 報 車	岐阜800 あ 2770	ダ イ ハ ツ	R5	R 5. 9. 28
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H 9	H 9. 1. 29
津 保 川 出 張 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (CD- I)	岐阜800 せ 9972	ヒ ノ	H29	H29. 2. 15
	高 規 格 救 急 自 動 車	岐阜800 せ 8632	ト ヨ タ	H27	H27. 11. 27
	広 報 車	岐阜880 あ 2903	ダ イ ハ ツ	R6	R6. 8. 29
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1 級	ト ー ハ ツ	H 7	H 7. 9. 15

主な機械器具等保有状況

令和7年4月1日現在

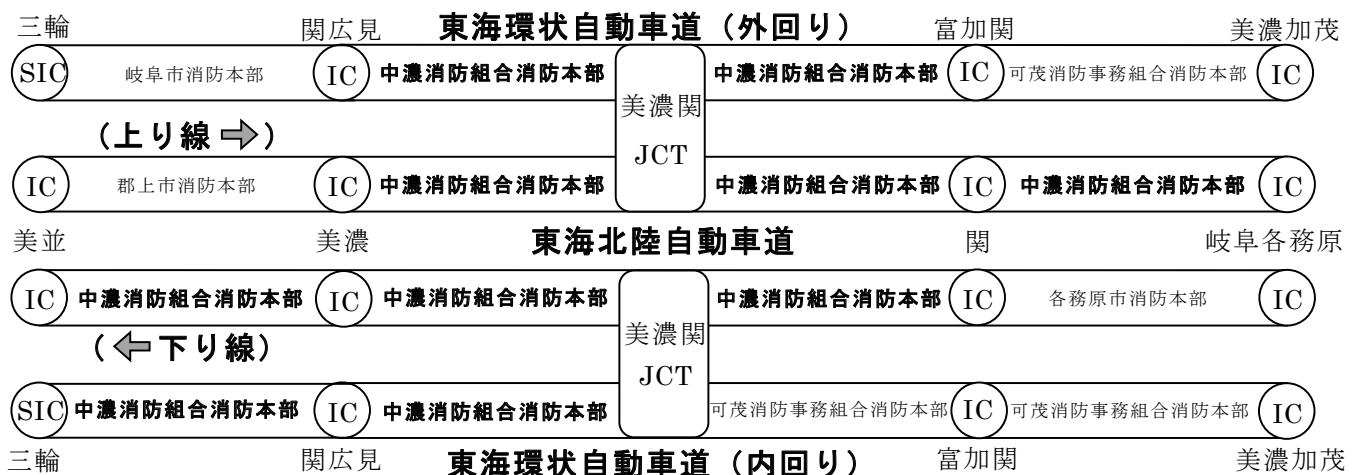
区 分	名 称	合 計	関 消 防 署	美 濃 消 防 署	西 分 署	出 張 所				
						洞 戸	板 取 川	武 芸 川	武 儀	津 保 川
放水器具	小 型 動 力 ポ ン プ	11	3	2	1	1	1	1	1	1
	6 5 mm ホ ー ス	473	122	85	44	55	42	43	40	42
	5 0 mm ホ ー ス	275	66	50	19	33	36	25	23	23
	4 0 mm ホ ー ス	302	68	60	27	30	29	29	31	28
	背 負 い 式 消 火 水 の う	131	18	20	12	20	19	9	19	14
	高 発 泡 消 火 装 置	16	7	3	1	1	1	1	1	1
	化学消火薬剤（リットル）	2,940	860	680	300	200	200	280	220	200
	ライン・ウォーターカーテンハット	7	3	2	2					
重量物排除用器具	油 圧 ジ ャ ッ キ	3	1	2						
	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	5	1	1		1	1		1	
	可 搬 ウ イ ン チ	2	1	1						
	マ ッ ト 式 空 気 ジ ャ ッ キ	5	2	3						
	大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1	1							
切断用器具	油 圧 切 断 器	5	4	1						
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	11	3	2	1	1	1	1	1	1
	ガ ス 溶 断 機	1	1							
	酸 素 溶 断 機	2	1	1						
	チ ェ ン ソ ー	12	4	2	1	1	1	1	1	1
	エ ア ツ ー ル	1	1							
	大 型 油 圧 切 断 機	1	1							
破壊用器具	削 岩 機	2	2							
	ハ ン マ ー ド リ ル	3	2	1						
測定用器具	酸素・可搬性ガス測定器	3	1	1		1				
	放 射 線 測 定 器	15	8	7						
	非 接 触 温 度 計	3	1	1	1					
	熱 画 像 装 置	4	2	2						
	災害救助用簡易画像検索器	1	1							
空気保護用具	空 気 呼 吸 器	64	29	15	3	3	3	4	3	4
	酸 素 呼 吸 器	4	4							
	送 排 風 機	1	1							
隊員保護用具	耐 電 手 袋	24	8	4	2	2	2	2	2	2
	耐 電 衣	6	4	2						
	耐 電 ズ ボ ン	4	2	2						
	耐 電 長 靴	6	4	2						
	化 学 防 護 服	91	30	23	6	6	6	14	3	3
水難救助用器具	潜 水 器 具	16	14	2						
	救 命 ボ ー ト	5	2	3						
	船 外 機	4	2	2						
	救 命 浮 環	30	16	4	2	3	1	2	1	1
	救 命 胴 衣	97	31	21	5	6	6	9	10	9
そ の 他	消 火 栓 探 知 機	1	1							
	小 型 発 動 発 電 機	19	7	5	2	1	1	1	1	1
	救 助 マ ッ ト	2	1	1						
	救 命 索 発 射 銃	2	1	1						
	空 気 充 填 用 コ ン プ レ ッ サ ー	1	1							

消防相互応援協定締結状況



【東海北陸自動車道及び東海環状自動車道における火災救急業務の対応】

令和 7 年 4 月 6 日現在



通信指令・気象編



高機能消防指令センター

救急安心センターぎふ

7 1 1 9

または

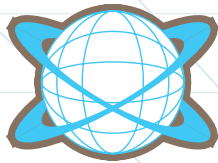
(0 5 8) 2 1 6 - 0 1 1 9

消 防 通 信 施 設

令和7年4月1日現在

種 別 所 属		有線電話			携 帯 電 話	無 線 電 話								防災行政無線		
		火 災 専 用	一 般 加 入 用	専 用		基 地 局	固 定 局	移 動 局						同 報 無 線	地 域 防 災 無 線	
								車載	可搬		卓上	携帯				
									デ ジ タ ル	デ ジ タ ル	ア ナ ロ グ	デ ジ タ ル	デ ジ タ ル			ア ナ ロ グ
									5W	5W	10W	5W	2W			5W
合 計		14	29	8	16	7	2	39	2	1	7	49	6	2	1	
本部・関消防署		14	20		7	1		14	1	1		20	5	1	1	
美 濃 消 防 署			2	1	3	1		7	1		1	10	1	1		
西 分 署			2	1	1			3			1	4				
出 張 所	洞 戸		1	1	1	1		3			1	3				
	板取川		1	1	1	1	1	3			1	3				
	武芸川		1	1	1			3			1	3				
	武 儀		1	1	1	1		3			1	3				
	津保川		1	1	1			3			1	3				
中 日 本 高 速				1												
各 務 原 ト ン ネ ル						1										
タ ラ ガ ト ン ネ ル						1	1									

高機能消防通 フロー



位置情報
通知システム

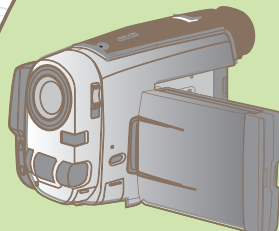
災害
現場

携帯電話

IP電話

119番
通報

発信
位置
確認



動画伝送システム

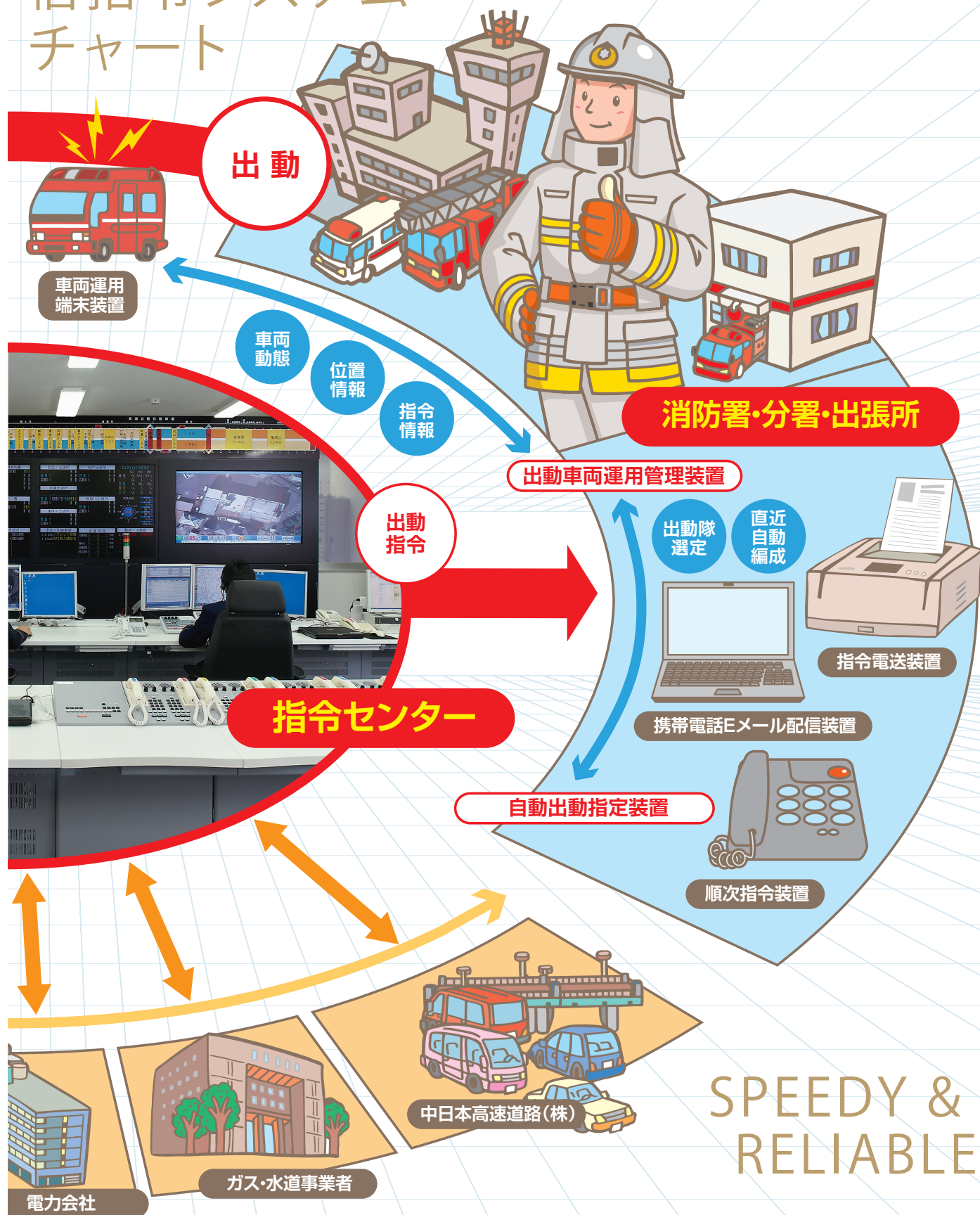
連携

警察

市役所

病院

信指令システム チャート



高機能消防指令センターを構成する各装置



気象観測装置

風向、風速、温度、湿度、雨量、気圧の気象状況を測定し、集計演算処理を行います。



多目的情報表示盤

指令台のディスプレイのモニタ情報や映像情報を表示します。



順次指令装置

消防職員、消防団員及び関係機関に対して、電話とEメールによる災害発生連絡と招集指令を行います。



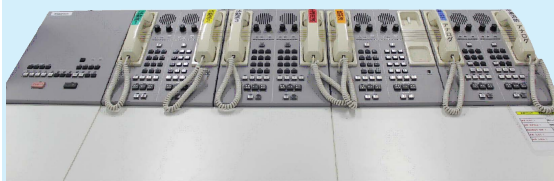
動画伝送装置

一般公衆網や携帯電話網を利用して災害現場の状況を指令センターに動画像として伝送します。



位置情報通知システム

一般電話、IP電話、携帯電話からの119番通報の発信地データを瞬時に検索表示します。



無線統制台

基地局無線装置と接続し、消防車や救急車等との無線交信の統制を行います。通常の無線交信は指令台から直接行いますが、複数車両を統制し、災害時は独立して運用を行います。



指令台／自動出動指定装置／地図検索装置

119通報の受付から災害地点の決定、出動車両の編成、出動指令までの指令管制業務を行うシステムの主装置です。
システムを構成する各装置と連携し、迅速で確かな災害現場活動を支援します。

EQUIPMENT

構成市(地域)別 119番受信状況(加入電話)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

市(地域)別 通報災害種別	計	関 市	関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保	美 濃 市	その他	
										道高 路速	管外
火 災	23	15	13	2					8		
救 急 ・ 救 助	2,222	1,817	1,440	90	29	131	86	41	404	1	
そ の 他 の 災 害	14	12	11					1	2		
誤 報 ・ ダイアル間違い	49	44	41	1			1	1	5		
火 災 の 問 合 せ	1	1	1								
医 療 機 関 問 合 せ	9	8	6				2		1		
訓 練	187	150	123	4	2	10	9	2	36	1	
い た ず ら											
通 報 試 験	358	280	210	12	4	33	19	2	77	1	
そ の 他	99	83	72	2	2	2	4	1	16		
合 計	2,962	2,410	1,917	111	37	176	121	48	549	3	

※ 通報災害種別のその他は、火災や救急以外の問い合わせ、他消防本部への転送が含まれる。

構成市(地域)別 119番受信状況(携帯電話)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

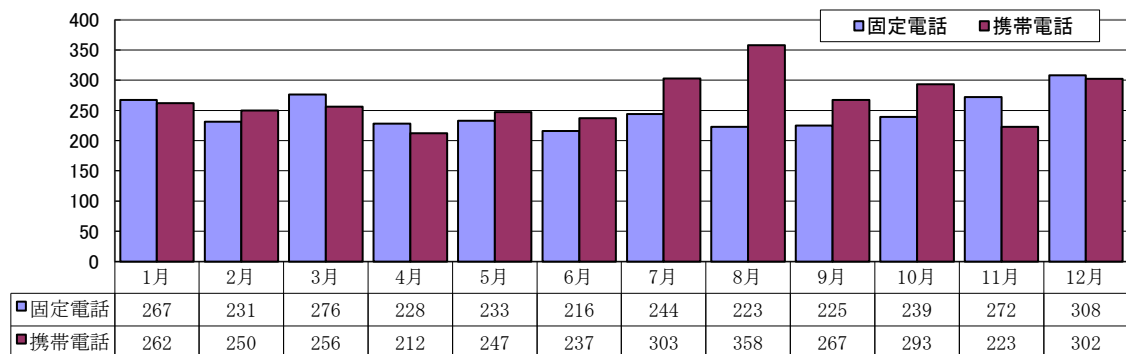
市(地域)別 通報災害種別	計	関 市	関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保	美 濃 市	その他	
										道高 路速	管外
火 災	32	25	24	1					7		
救 急 ・ 救 助	2,771	2,266	1,937	59	45	104	90	31	492	13	
そ の 他 の 災 害	36	28	25			1	2		8		
誤 報 ・ ダイアル間違い	111	100	96		1	2	1		11		
火 災 の 問 合 せ											
医 療 機 関 問 合 せ	11	9	9						2		
訓 練	18	15	11		1	2		1	3		
い た ず ら	1								1		
通 報 試 験	7	7	6					1			
そ の 他	223	200	183	4	2	8	3		22	1	
合 計	3,210	2,650	2,291	64	49	117	96	33	546	14	

※ 通報災害種別のその他は、火災や救急以外の問い合わせ、他消防本部への転送が含まれる。

月別 119番受信状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

(件数)



月別天候・雨量・警報等受信発令状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

観測地：消防本部(天候は午後0時現在)

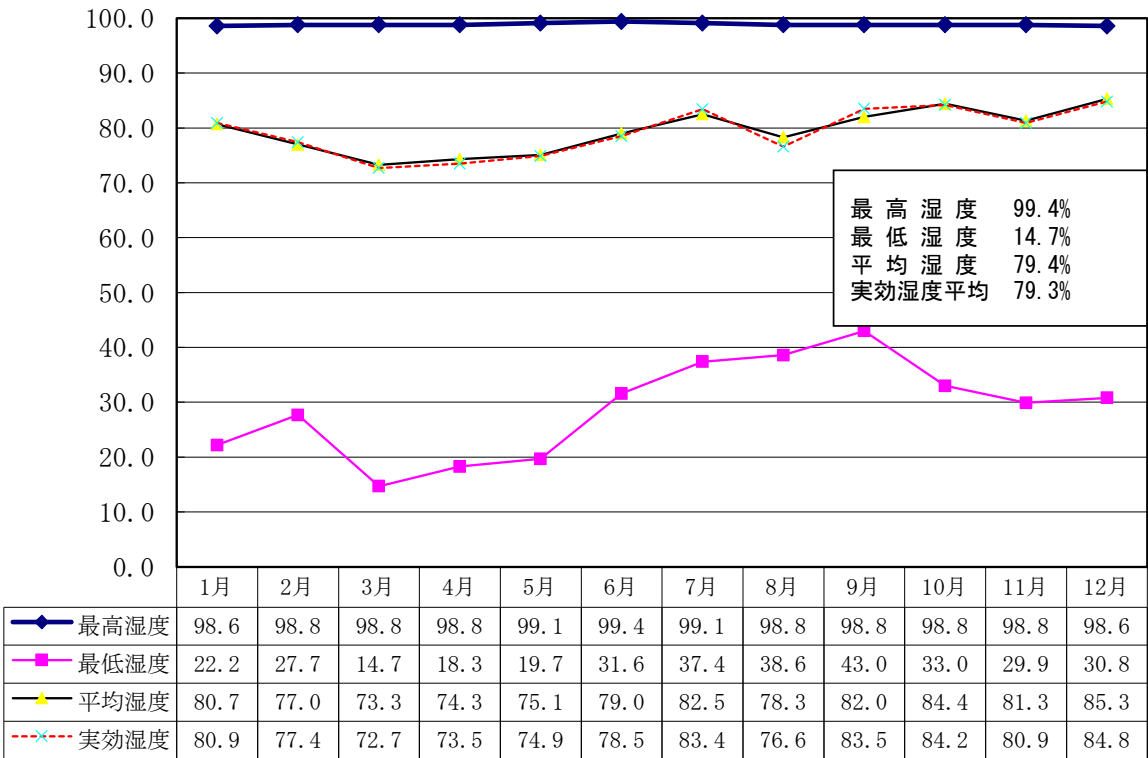
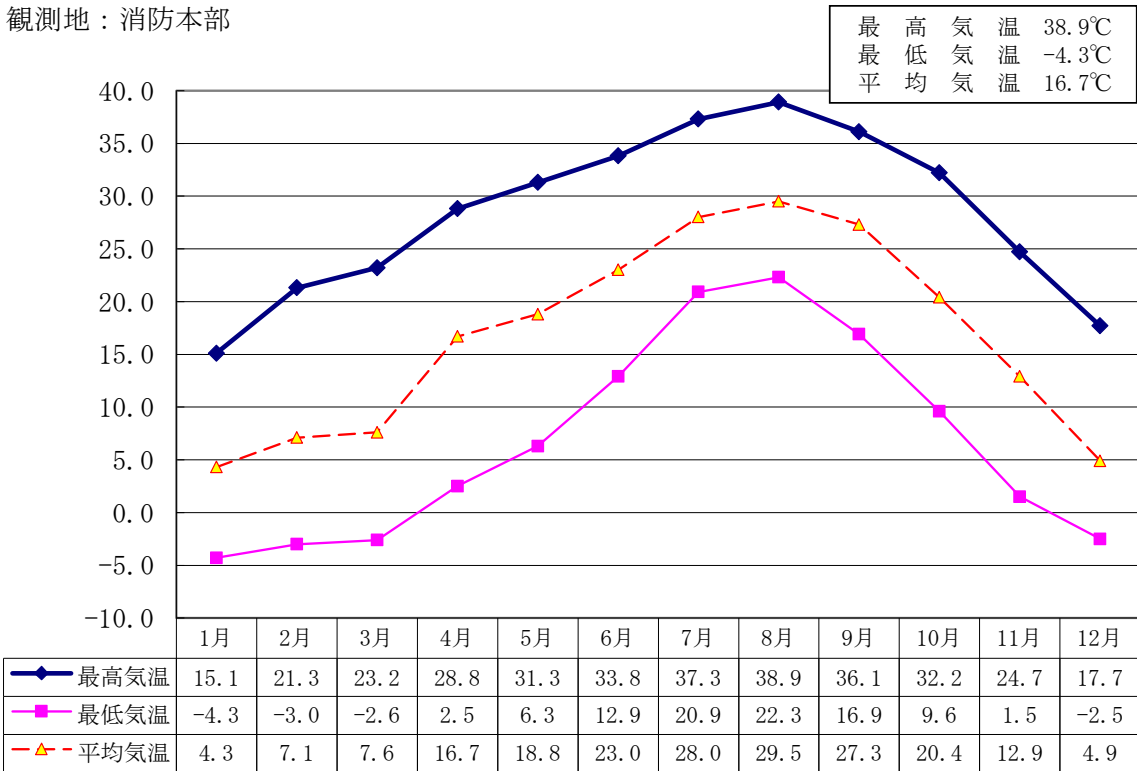
区分\月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
晴		20	18	20	17	19	16	19	23	22	16	19	15	224
曇		6	5	4	8	6	7	7	5	6	11	9	14	88
雨		4	6	7	5	6	7	5	3	2	4	2	2	53
雪		1												1
降水量(mm)		45.5	196.5	233.0	186.0	274.0	233.0	310.0	212.0	115.5	168.5	125.5	24.5	2,124.0
積雪量(cm)														
降雨日数		12	12	14	12	13	14	11	11	13	13	6	11	142
降雪日数		1												1
火災警報回数														
火気象通報		3	9	15	15	13						5		60
異 常 気 象 受 信 状 況	注	大雪	1										1	2
		なだれ	1											1
	意	霜		1	18	2	1					5	16	43
		強風	1		2	1							1	5
		大雨	1	2	1	1	2	3	3	4	2	1		21
		雷	1	2	6	3	4	14	12	8	14	6	5	84
		乾燥	3	5	6	4	6					4		28
		濃霧	1	1	1	1		1					1	6
		融雪												
	報	洪水		1	1		2	1	1	2	3			11
		低温	3											3
	警	大雨				1		1						2
		洪水				1								1
		大雪												
		暴風												
	気象情報		3	2	5	1	1	2	3		2	1	1	21

※ 当消防本部観測機器による数値 警報のうち () 内は特別警報

月別温度・湿度状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

観測地：消防本部



消 防 団



関市消防団「S-KYT（危険予知訓練）研修」

関市消防団長 土屋泰弘 美濃市消防団長 河合有二

（令和7年4月1日現在）

消 防 団 の 現 勢

令和7年4月1日現在

消防団別 階級別			合 計	関 市 消 防 団							美 濃 市 消 防 団	
				団 本 部	地 域 別							
					関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
分 団 数			27	20	1	13	1	1	2	1	1	7
人 員	計	定 員	1,440	1,020								420
		現有人員	1,239	860	21	539	45	37	72	65	81	379
	団 長		2	1	1							1
	副 団 長		8	5	5							3
	分団長及び 副 本 部 長		47	34	15	13	1	1	2	1	1	13
	副 分 団 長		62	52		37	2	2	3	5	3	10
	部 長		99	71		51	5	1	6	4	4	28
	班 長		157	104		71	6	3	11	8	5	53
	団 員		864	593		367	31	30	50	47	68	271
機 械	水 槽 付 消防ポンプ車		1									1
	普 通 消防ポンプ車		26	19		12	1	1	2	2	1	7
	小 型 動力ポンプ		8	5	4		1					3
	小 型 動 力 ポンプ付積 載 車		69	50		34	2	3	4	3	4	19
合 計			104	74	4	46	4	4	6	5	5	30

消 防 分 団 の 現 勢

令和7年4月1日現在

		人 員		機 械				
		定 数	現有人員	消 防 ポ ン プ		小型動力 ポンプ付 積載車	その他	
消 防 ポンプ車	小型動力							
総 合 計		1, 440	1, 239	26	5	68	6	
関 市 消 防 団 （ 地 域 別 ）	合 計		1, 020	860	19	5	49	3
	団 本 部			21		4		2
	関	小 計		539	12		33	1
		本 部 分 団 (学生隊・音楽隊)		68	1		1	1
		女 性 分 団		27			1	
		安 桜 分 団		21	1		2	
		旭ヶ丘分団		27	1		3	
		瀬 尻 分 団		54	1		3	
		倉 知 分 団		50	1		5	
		富 岡 分 団		44	1		2	
		千 疋 分 団		15	1		1	
		田 原 分 団		45	1		4	
		下有知分団		58	1		3	
		富 野 分 団		34	1		3	
		小 金 田 分 団		70	1		4	
		広 見 分 団		26	1		1	
		洞 戸	小 計		45	1	1	2
	洞 戸 分 団			45	1	1	2	
	板 取	小 計		37	1		3	
		板 取 分 団		37	1		3	

区 分			人 員		機 械			
			定 数	現有人員	消 防 ポ ン プ		小型動力 ポンプ付 積載車	その他
					消 防 ポンプ車	小型動力		
関市消防団（地域別）	武芸川	小 計		72	2		4	
		第 1 分 団		43	1		2	
		第 2 分 団		29	1		2	
	武儀	小 計		65	2		3	
		武 儀 分 団		65	2		3	
	上之保	小 計		81	1		4	
		上 之 保 分 団		81	1		4	
	合 計		420	379	7		19	3
美濃市消防団	本 部 分 団			19				2
	美 濃 分 団			90	1		5	1
	洲 原 分 団			49	1		3	
	下 牧 分 団			45	1		2	
	上 牧 分 団			64	1		3	
	大 矢 田 分 団			30	1		2	
	藍 見 分 団			40	1		2	
	中 有 知 分 団			42	1		2	

消防団員の年令・勤続年数状況

令和7年4月1日現在

消防団別 年齢・勤続年数別		合 計	関 市 消 防 団							美濃市消防団	
			団本部	地 域 別							
				関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保		
合 計		1, 239	860	21	539	45	37	72	65	81	379
年 齢 別 人 員	18才～20才まで	28	28		28						
	21才～25才まで	35	31		25	1		2	2	1	4
	26才～30才まで	100	74		52	2		10	8	2	26
	31才～35才まで	206	145	1	91	10	1	20	14	8	61
	36才～40才まで	279	179		117	8	4	17	19	14	100
	41才～45才まで	251	167	4	103	11	7	17	14	11	84
	46才～50才まで	167	104	6	55	11	5	6	7	14	63
	51才～55才まで	67	47	5	29	2	4			7	20
	56 才 以 上	106	85	5	39		16		1	24	21
勤 続 年 数 別 人 員	5 年 未 満	382	303		278	3		11	7	4	79
	5年以上 ～10年満	348	238		173	4	9	25	18	9	110
	10年以上 ～15年未満	238	128	3	51	11	9	17	16	21	110
	15年以上 ～20年未満	136	93	4	22	10	13	12	12	20	43
	20年以上 ～25年未満	83	58	6	5	12	3	7	10	15	25
	25年以上 ～30年未満	32	22	4	5	4	2		1	6	10
	30 年 以 上	20	18	4	5	1	1		1	6	2

消防関係団体



中濃地区防火協会 武儀・上之保支部 「防火懸垂幕作成」

消防関係協会・協議会活動状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
武 儀 地 区 危険物安全協会	S37. 12. 7	155	・ 正副会長会（4月、1月） ・ 会計監査（4月） ・ 役員会（4月、1月） ・ 総会（5月） ・ 連絡協議会・事務担当者会議（5月） ・ 全国危険物安全大会に伴う啓発活動（6月） ・ 研修視察（7月） ・ 火災予防ポスター作成協賛（10月、2月） ・ 危険物取扱者試験地区講習（6、11月）

※会員数は、令和7年4月1日現在

令和6年4月1日～令和7年3月31日

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
中 濃 地 区 防 火 協 会	S56. 12. 2	386	・ 理事会（4月） ・ 総会（5月） ・ 甲種防火管理新規講習助成事業（8月、1月） ・ 関市、美濃市消防体験に協賛（10月～随時） ・ 火災予防ポスター作成協賛（10月、2月） ・ 役員研修（11月） ・ 火災予防運動週間に伴う啓発活動（11月、3月） ・ 「防火協会だより」発行（12月） ・ 防火カレンダー作成配布（12月） ・ 会計監査（3月）

※会員数は、令和7年4月1日現在

令和6年4月1日～令和7年3月31日

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
武 儀 地 域 救 急 業 務 会 連 絡 協 議 会	H10. 7. 9	17	・ 総会（7月） ・ 救急活動事後検証会（5月、7月、9月、11月） ・ 協議会（12月）

※会員数は、令和7年4月1日現在

令和6年4月1日～令和7年3月31日

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
中濃地区身体障がい者・消 防 連 絡 協 議 会	H15. 3. 5	17	・ 総会（6月）

※会員数は、令和7年4月1日現在

女性防火クラブ結成状況

【1クラブ】

410 名】

令和7年4月1日現在

名 称	結成年月日	クラブ員数
関市女性防火クラブ	S61. 5. 13	410

少年消防クラブ結成状況

【25クラブ】

2,314 名】

令和7年4月1日現在

市	名 称	結成年月日	クラブ員 数	市	名 称	結成年月日	クラブ員 数
関 市	安 桜 小 学 校 少年消防クラブ	S56. 2. 26	219	関 市	板 取 川 中 学 校 少年消防クラブ	H28. 4. 1	50
	富 岡 小 学 校 少年消防クラブ	S60. 4. 1	77		博 愛 小 学 校 少年消防クラブ	S58. 2. 17	22
	田 原 小 学 校 少年消防クラブ	S60. 6. 1	227		武 芸 小 学 校 少年消防クラブ	S58. 12. 9	13
	桜ヶ丘 小 学 校 少年消防クラブ	S63. 5. 1	66		武芸川中学校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S40. 9. 1	48
	旭ヶ丘 小 学 校 少年消防クラブ	H8. 2. 23	37		武 儀 小 学 校 少年消防クラブ	R3. 4. 1	68
	下有知 小 学 校 少年消防クラブ	H11. 10. 14	41		上之保小学校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S42. 4. 1	5
	南ヶ丘 小 学 校 少年消防クラブ	H13. 1. 19	12		津保川中学校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H28. 4. 1	64
	富 野 小 学 校 少年消防クラブ	H13. 9. 1	17				
	倉 知 小 学 校 少年消防クラブ	H13. 12. 11	210	美 濃 市	大矢田小学校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S57. 11. 29	94
	瀬 尻 小 学 校 少年消防クラブ	H14. 2. 5	64		美 濃 小 学 校 少年消防クラブ	S60. 3. 9	262
	金 竜 小 学 校 少年消防クラブ	H14. 4. 1	208		藍 見 小 学 校 少年消防クラブ	S63. 11. 5	120
	洞 戸 小 学 校 少年消防クラブ	S60. 4. 1	58		牧 谷 小 学 校 少年消防クラブ	H1. 11. 25	93
	板 取 小 学 校 少年消防クラブ	S57. 11. 16	9		中有知小学校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H3. 11. 9	230

幼年消防クラブ結成状況

【25クラブ】

2,589 名】

令和7年4月1日現在

市	名 称	結成年月日	クラブ 員 数	市	名 称	結成年月日	クラブ 員 数
関 市	関 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	2	関 市	倉 知 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	164
	旭ヶ丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	53		瀬 尻 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	187
	のぞみ第2幼稚園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	196		童 心 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	130
	虹ヶ丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	138		富 岡 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	138
	武芸川 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	8		田 原 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	90
	あかつき幼稚園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	53		富 野 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	30
	桐が丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	110		南ヶ丘 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	43
	関 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	92		西 部 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	70
	安 桜 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	90		洞 戸 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 12. 13	22
	松 溪 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	100		むげがわ 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	23
	中 濃 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	155		武儀やまゆり 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 10	26
	下有知 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	129				
	小 金 田 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	110	美濃市	美 濃 市 幼年消防クラブ	S57. 10. 28	430

老人防火クラブ結成状況

【1クラブ】

1,974 名】

令和7年4月1日現在

名 称	結成年月日	クラブ員数
関市老人防火・救急・交通安全クラブ	S58. 7. 16	1,974

令和 6 年 版
消 防 年 報

発行 中濃消防組合消防本部

〒501-3906

岐阜県関市西欠ノ下 5 番地

T E L (0575) 23-0119

F A X (0575) 22-9535

編集 消 防 本 部 総 務 課

令和 7 年 6 月